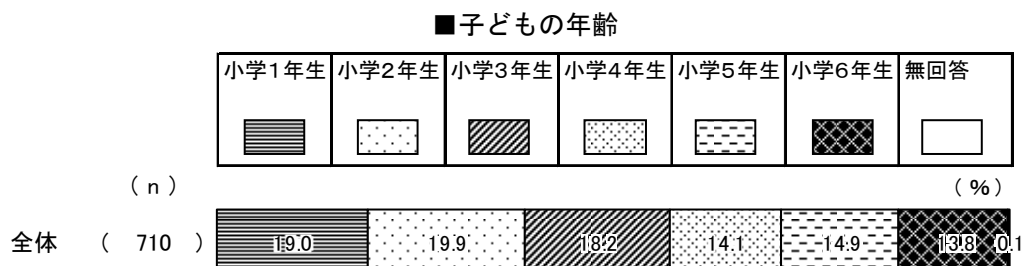


II 小学生の保護者

1 お子さんご家族の状況について

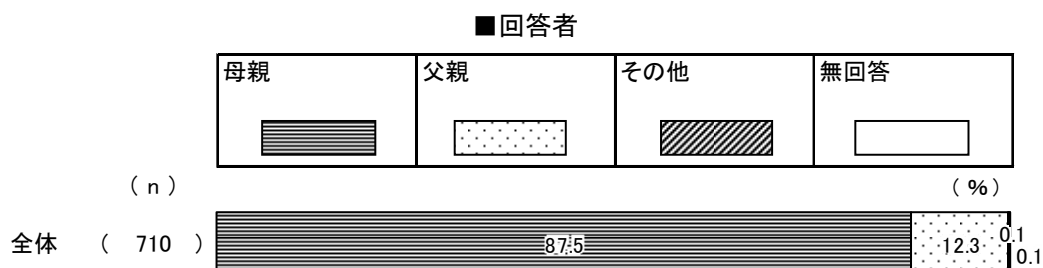
問1 あて名のお子さんは何年生ですか。

「小学2年生」が最も多く19.9%、次いで「小学1年生」が19.0%、「小学3年生」が18.2%となっています。



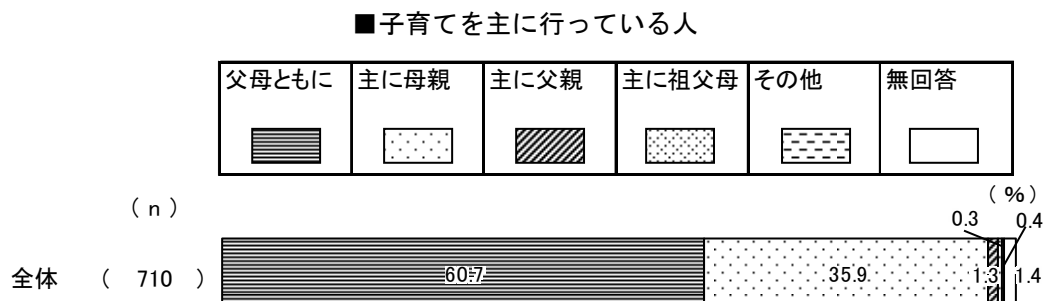
問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

「母親」が87.5%、「父親」が12.3%となっています。



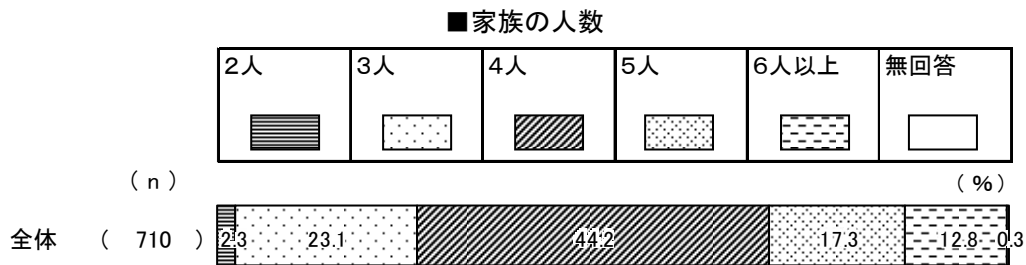
問4 あて名のお子さんの子育て（教育を含む）を主に行っているのはどなたですか。あて名のお子さんからみた関係でお答えください。

「父母ともに」が最も多く60.7%、次いで「主に母親」が35.9%、「主に父親」が1.3%となっています。



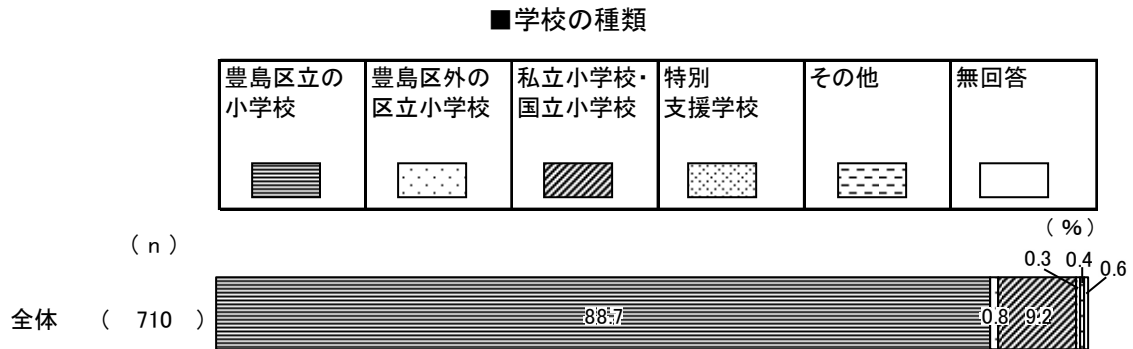
問5 あて名のお子さんの同居している家族は何人ですか。なお、玄関は別でも隣接する2戸や2世帯住宅の場合は、同居とみなして合計人数を書いてください。

「4人」が最も多く44.2%、次いで「3人」が23.1%、「5人」が17.3%となっています。



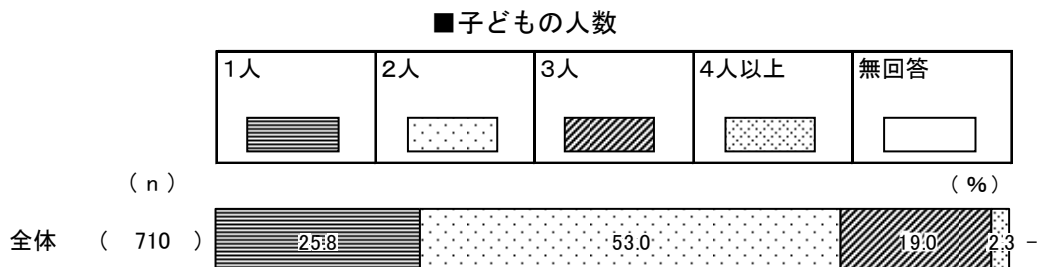
問6 あて名のお子さんが通学している小学校の種類はどれにあたりますか。

「豊島区立の小学校」が最も多く88.7%、次いで「私立小学校・国立小学校」が9.2%、「豊島区外の区立小学校」が0.8%となっています。



問7 あて名のお子さんは何人兄弟・姉妹ですか。あて名のお子さんを含めた人数をお答えください。

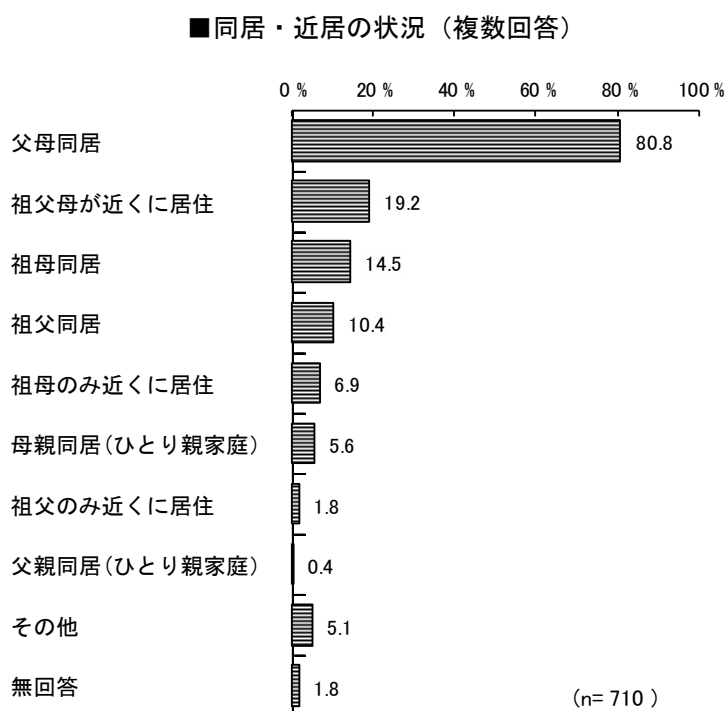
「2人」が最も多く53.0%、次いで「1人」が25.8%、「3人」が19.0%となっています。



問8 あて名のお子さんと同居されているご家族と、近くに住んでいらっしゃる方の状況について、あてはまるものすべてに○をつけてください（続柄はあて名のお子さんからみた関係）。

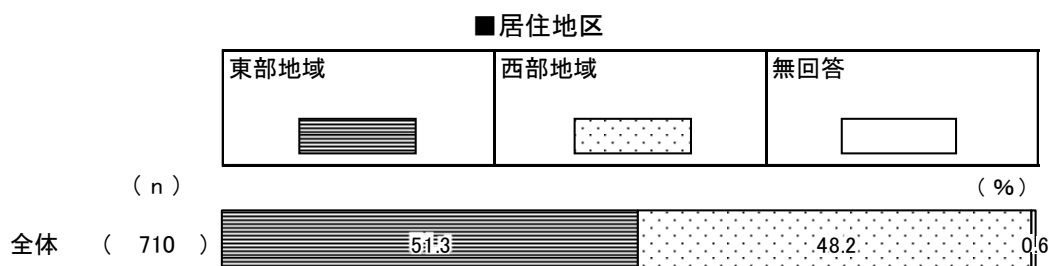
なお、父親または母親が単身赴任の場合は、その他に○をつけ、単身赴任している方がだれかをご記入ください。また、玄関は別でも隣接する2戸や2世帯住宅の場合は、同居とみなしてください。（「近く」とはおおむね30分以内で行き来できる範囲のこと）

「父母同居」が最も多く80.8%、次いで「祖父母が近くに居住」が19.2%、「祖母同居」が14.5%、「祖父同居」が10.4%となっています。



問9 お住まいのまちはどちらですか。

「東部地域」が51.3%、「西部地域」が48.2%となっています。



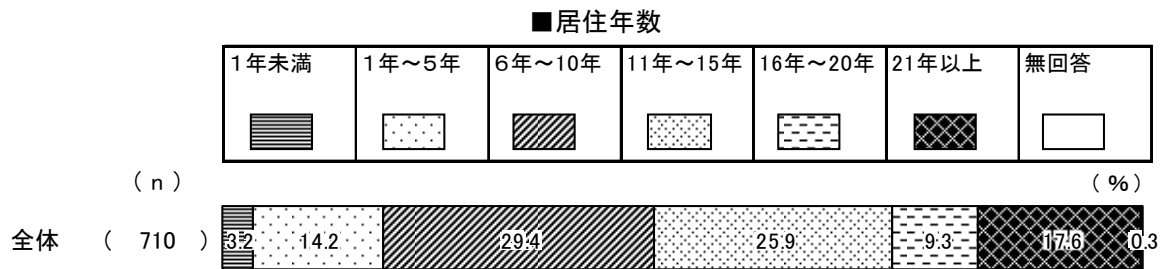
【居住地区】教育・保育提供区域による区域設定

東部地域：駒込、巣鴨、西巣鴨、北大塚、南大塚、上池袋、東池袋、南池袋、雑司が谷、高田、目白(1・2丁目)

西部地域：西池袋、池袋、池袋本町、目白(3～5丁目)、南長崎、長崎、千早、要町、高松、千川

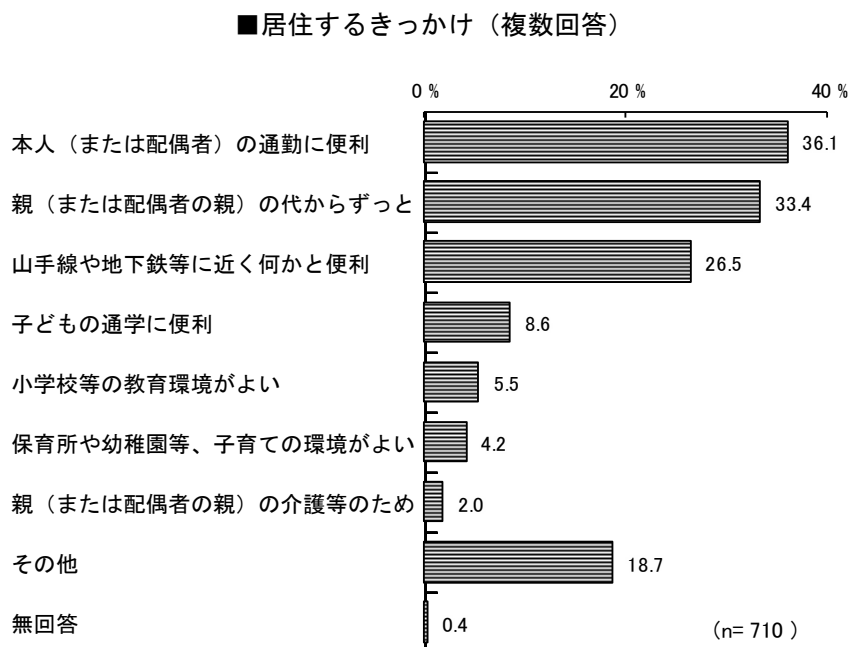
問10 豊島区に、通算何年お住まいですか。

「6年～10年」が最も多く29.4%、次いで「11年～15年」が25.9%、「21年以上」が17.6%となっています。



問11 豊島区にお住まいになるようになったきっかけは何ですか。

「本人（または配偶者）の通勤に便利」が最も多く36.1%、次いで「親（または配偶者の親）の代からずっと」が33.4%「山手線や地下鉄等に近く何かと便利」が26.5%となっています。



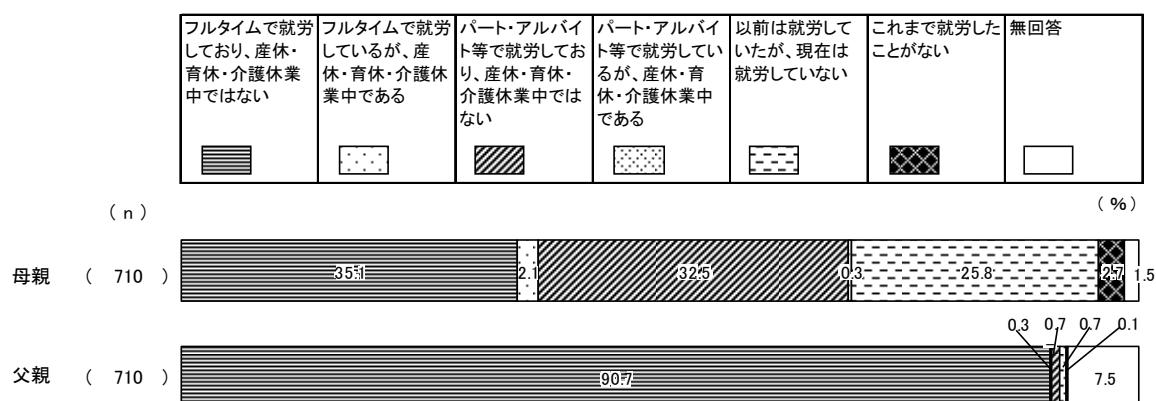
2 保護者の就労状況について

問12 あて名のお子さんの保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

母親は「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く35.1%、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が32.5%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が25.8%となっています。

父親は「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く90.7%、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が0.7%、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.7%となっています。

■就労状況



【母親：子どもの学年別・地区別】

子どもの学年別にみると、「小学1年生」「小学2年生」は「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「小学3年生」「小学4年生」「小学5年生」は「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「小学6年生」は「以前は就労していたが、現在は就労していない」が最も多くなっています。

地区別にみると、「東部地域」は「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」、「西部地域」は「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多くなっています。

(単位: %)

	回答者数	フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答	
全体	710	35.1	32.5	25.8	2.7	1.5	
学年	小学1年生	135	40.7	25.9	24.4	2.2	2.2
	小学2年生	141	43.3	25.5	24.8	1.4	2.1
	小学3年生	129	33.3	38.0	24.8	2.3	0.8
	小学4年生	100	32.0	33.0	27.0	5.0	—
	小学5年生	106	29.2	44.3	20.8	3.8	0.9
	小学6年生	98	27.6	30.6	34.7	2.0	3.1
地区	東部地域	364	36.5	30.8	25.5	3.6	1.9
	西部地域	342	33.6	34.5	25.7	1.8	1.2

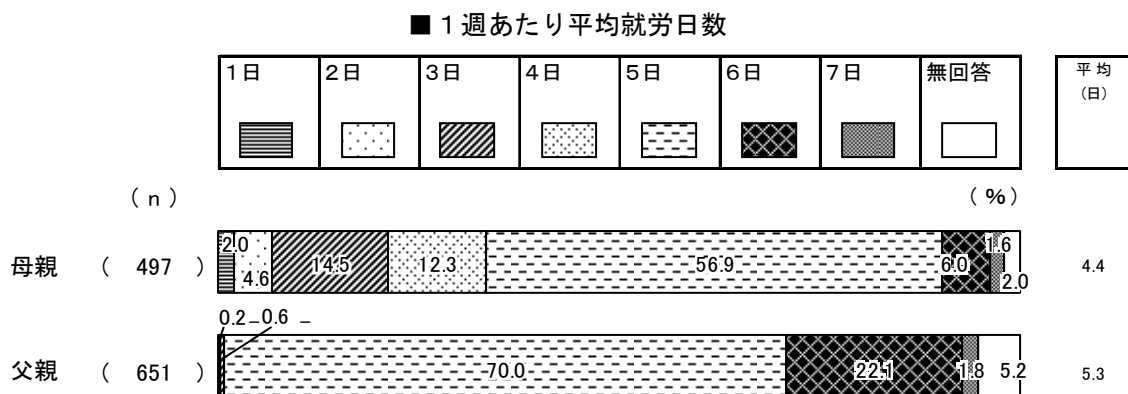
【問12の「母親」または「父親」で、フルタイムやパート・アルバイト等で就労している（産休・育休・介護休業中含む）と回答した方】

問12-1 週のおおよその就労日数、家を出る時間と家に着く時間、土曜日や日曜日・祝祭日の就労状況、通勤時間についてご記入ください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

① 1週あたり平均就労日数

母親は「5日」が最も多く56.9%、次いで「3日」が14.5%、「4日」が12.3%となっています。1週あたりの平均就労日数は4.4日となっています。

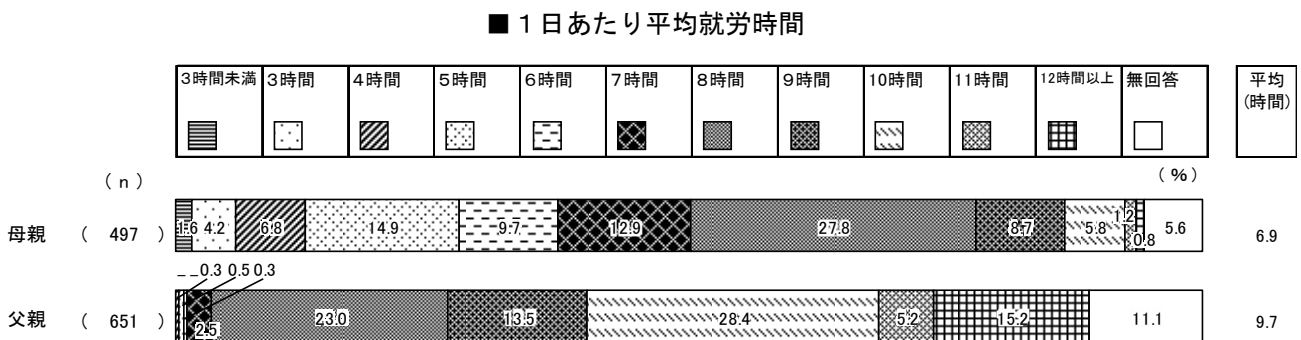
父親は「5日」が最も多く70.0%、次いで「6日」が22.1%、「7日」が1.8%となっています。1週あたりの平均就労日数は5.3日となっています。



② 1日あたり平均就労時間

母親は「8時間」が最も多く27.8%、次いで「5時間」が14.9%、「7時間」が12.9%、「6時間」が9.7%となっています。1日あたりの平均就労時間は6.9時間となっています。

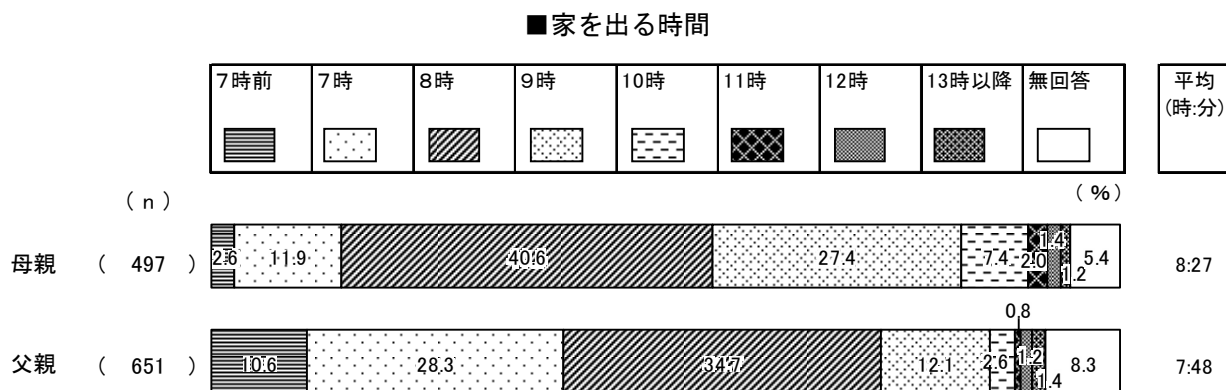
父親は「10時間」が最も多く28.4%、次いで「8時間」が23.0%、「12時間以上」が15.2%、「9時間」が13.5%となっています。1日あたりの平均就労時間は9.7時間となっています。



③家を出る時間

母親は「8時」が最も多く40.6%、次いで「9時」が27.4%、「7時」が11.9%となっています。平均時刻は8時27分となっています。

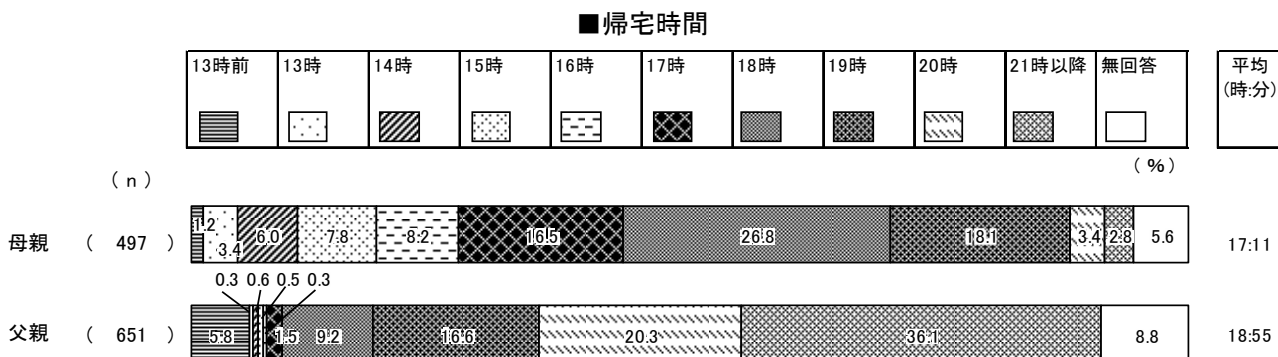
父親は「8時」が最も多く34.7%、次いで「7時」が28.3%、「9時」が12.1%となっています。平均時刻は7時48分となっています。



④帰宅時間

母親は「18時」が最も多く26.8%、次いで「19時」が18.1%、「17時」が16.5%となっています。平均帰宅時間は17時11分となっています。

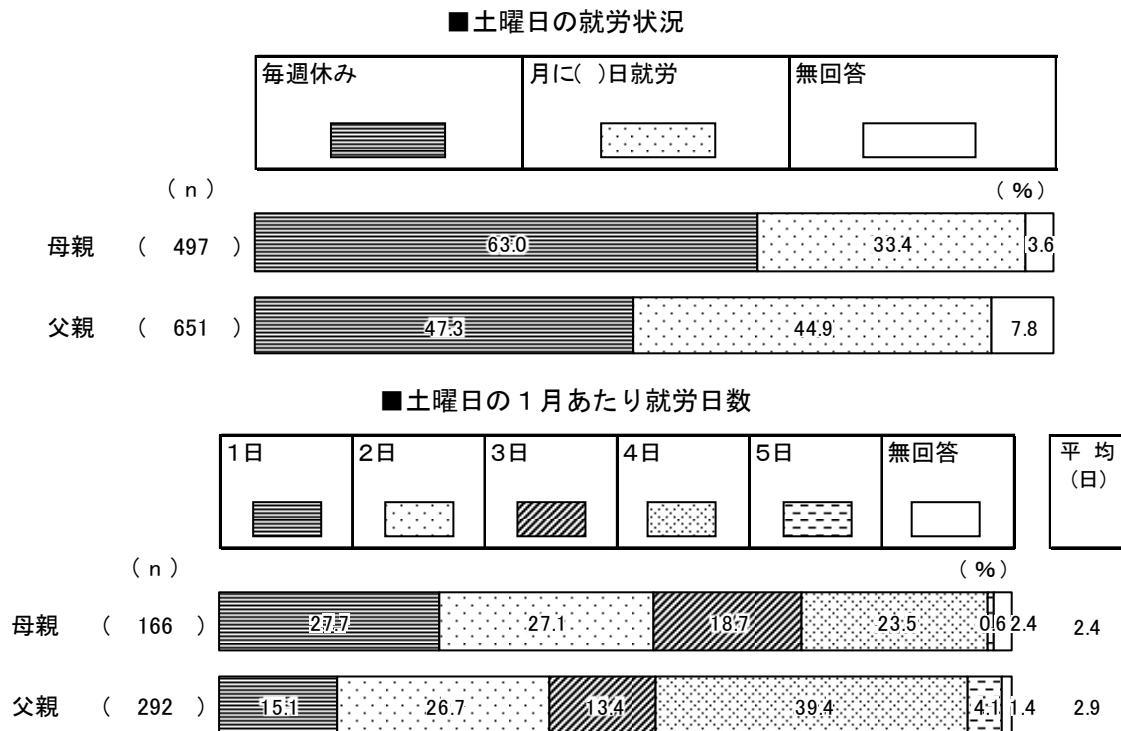
父親は「21時以降」が最も多く36.1%、次いで「20時」が20.3%、「19時」が16.6%となっています。平均帰宅時間は18時55分となっています。



⑤土曜日の就労

母親は「毎週休み」が63.0%、「月に()日就労」が33.4%となっています。1月あたりの就労日数は「1日」が最も多く27.7%、次いで「2日」が27.1%、「4日」が23.5%となっています。平均就労日数は2.4日となっています。

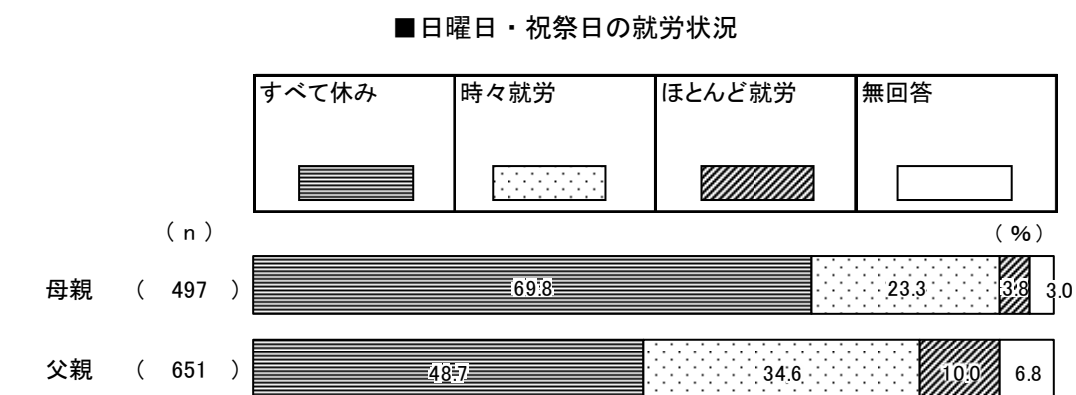
父親は「毎週休み」が47.3%、「月に()日就労」が44.9%となっています。1月あたりの就労日数は「4日」が最も多く39.4%、次いで「2日」が26.7%、「1日」が15.1%となっています。平均就労日数は2.9日となっています。



⑥日曜日・祝祭日の就労

母親は「すべて休み」が最も多く69.8%、次いで「時々就労」が23.3%、「ほとんど就労」が3.8%となっています。

父親は「すべて休み」が最も多く48.7%、次いで「時々就労」が34.6%、「ほとんど就労」が10.0%となっています。

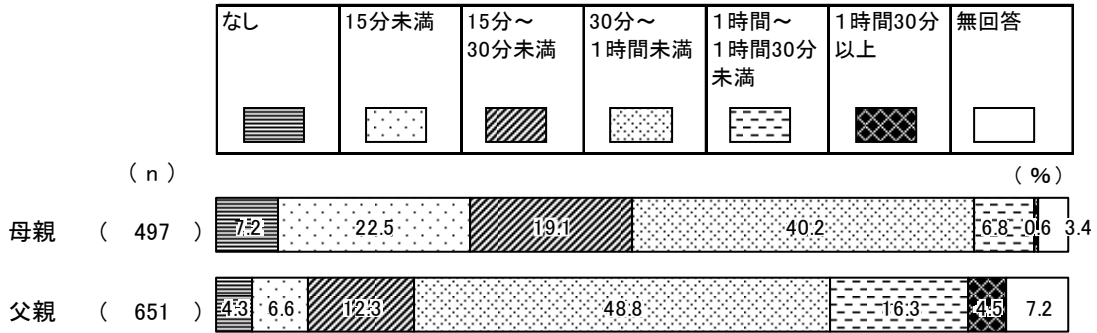


⑦通勤時間（片道）

母親は「30分～1時間未満」が最も多く40.2%、次いで「15分未満」が22.5%、「15分～30分未満」が19.1%となっています。

父親は「30分～1時間未満」が最も多く48.8%、次いで「1時間～1時間30分未満」が16.3%、「15分～30分未満」が12.3%となっています。

■通勤時間（片道）

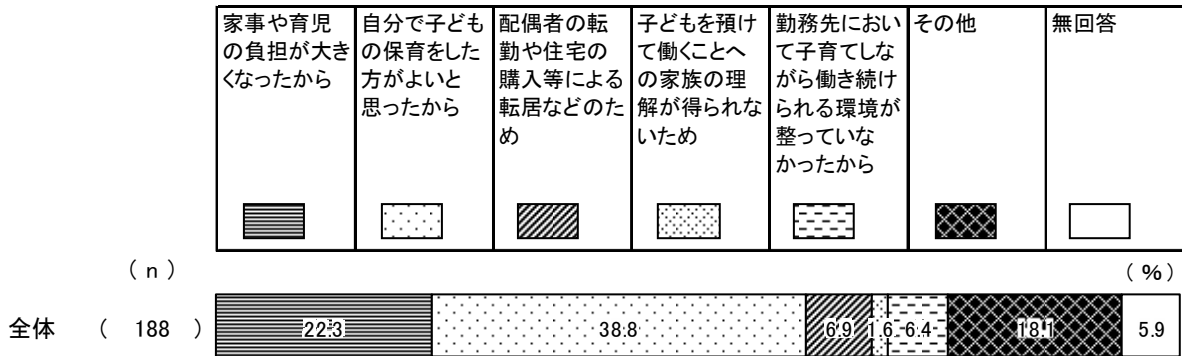


【問12の「母親」または「父親」で「以前は就労していたが、現在は就労していない」と回答した方】

問12-2 その方（主にお子さんの身の回りの世話をしている方）が仕事をやめた最も大きな理由は何ですか。

「自分で子どもの保育をした方がよいと思ったから」が最も多く38.8%、次いで「家事や育児の負担が大きくなったから」が22.3%、「配偶者の転勤や住宅の購入等による転居などのため」が6.9%となっています。

■仕事を辞めた理由



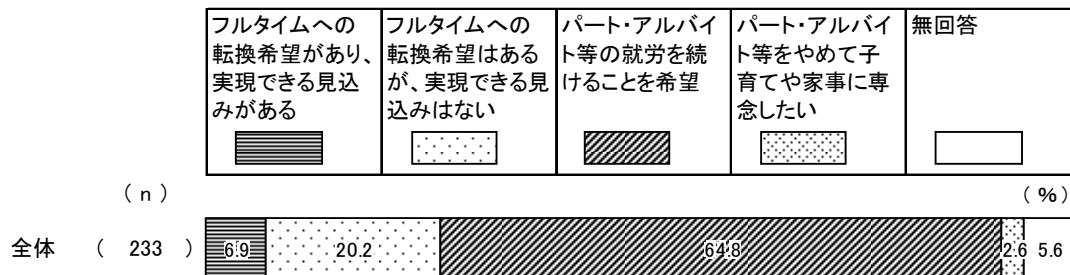
【問12の「母親」または「父親」で、パート・アルバイト等で就労（産休・育休・介護休業中含む）と回答した方】

問12-3 フルタイムへの転換希望はありますか。

母親は「パート・アルバイト等の就労を続けることを希望」が最も多く64.8%、次いで「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が20.2%、「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」が6.9%となっています。

父親は該当5件で「フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある」「フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない」が各2件でした。（無回答1件）

■フルタイムへの転換希望：母親



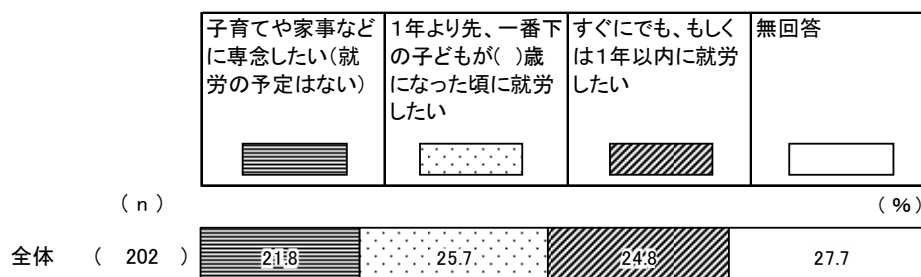
【問12の「母親」または「父親」で、「以前は就労していたが、現在は就労していない」または「これまで就労したことがない」と回答した方】

問12-4 就労したいという希望はありますか。

母親は「1年より先、一番下の子どもが()歳になった頃に就労したい」が最も多く25.7%、次いで「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が24.8%、「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が21.8%となっています。

父親は該当6件で「子育てや家事などに専念したい（就労の予定はない）」が3件、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が1件でした。（無回答2件）

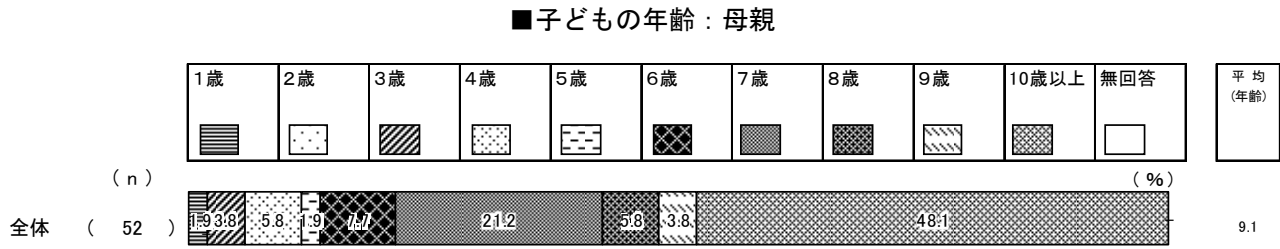
■就労希望：母親



第3章 調査結果
II 小学生の保護者

①子どもの年齢（1年より先、一番下の子どもが（ ）歳になった頃に就労したい）

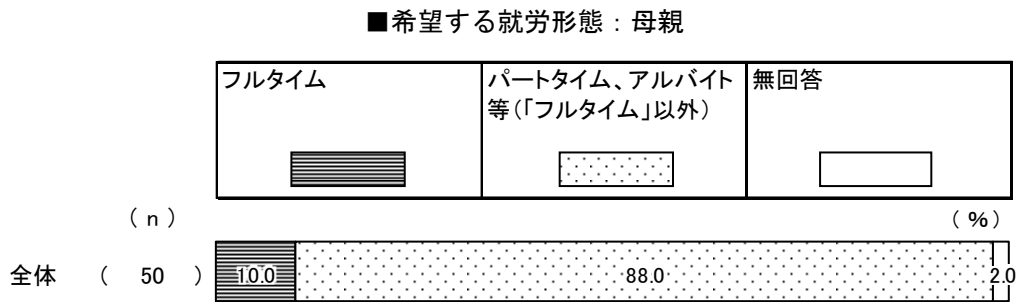
母親は「10歳以上」が最も多く48.1%、次いで「7歳」が21.2%、「6歳」が7.7%となっています。
（父親は該当なし）



②希望する就労形態（すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい）

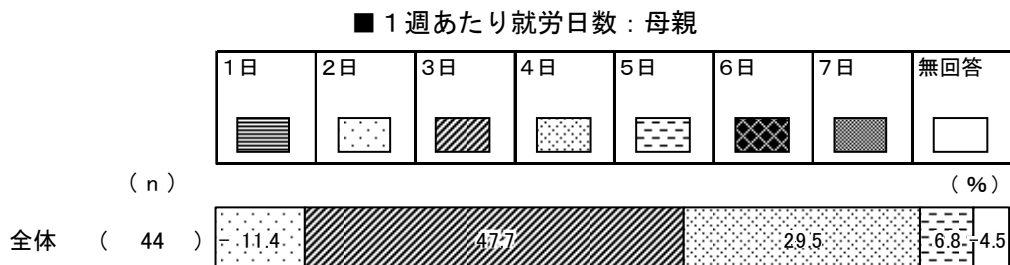
母親は「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」が88.0%、「フルタイム」が10.0%となっています。

父親は「パートタイム、アルバイト等（「フルタイム」以外）」が1件でした。



ア 希望する1週あたり就労日数

母親は「3日」が最も多く47.7%、次いで「4日」が29.5%、「2日」が11.4%となっています。
父親は「5日」が1件でした。

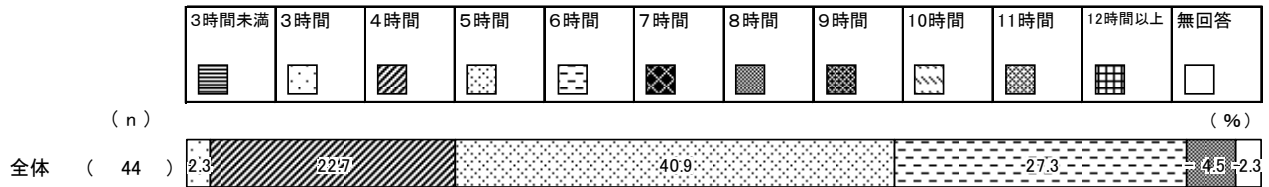


イ 希望する1日あたり就労時間

母親は「5時間」が最も多く40.9%、次いで「6時間」が27.3%、「4時間」が22.7%となっています。

父親は「6時間」が1件でした。

■ 1日あたり就労時間：母親

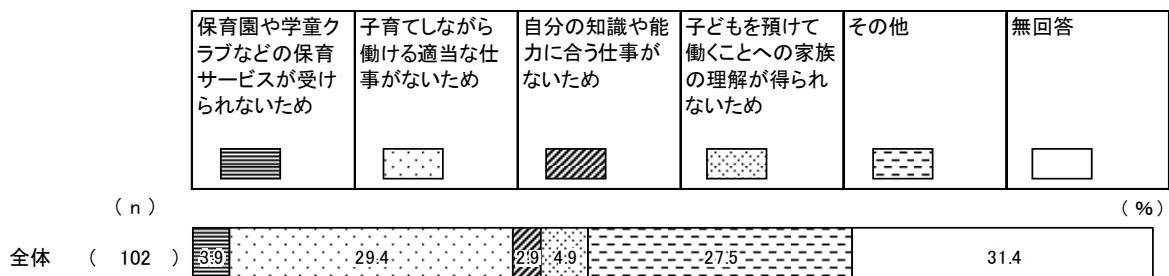


【問12-4の「母親」または「父親」で、「1年より先、一番下の子どもが()歳になった頃に就労したい」または「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」と回答した方】

問12-5 就労希望がありながら、現在働いていない理由は何ですか。

母親は「子育てしながら働ける適当な仕事がないため」が最も多く29.4%、次いで「子どもを預けて働くことへの家族の理解が得られないため」が4.9%、「保育園や学童クラブなどの保育サービスが受けられないため」が3.9%となっています。その他の回答では「今は子育てに専念したい」「体調がよくないため」「中学受験のため」などがありました。(父親は無回答1件)

■ 働いていない理由：母親



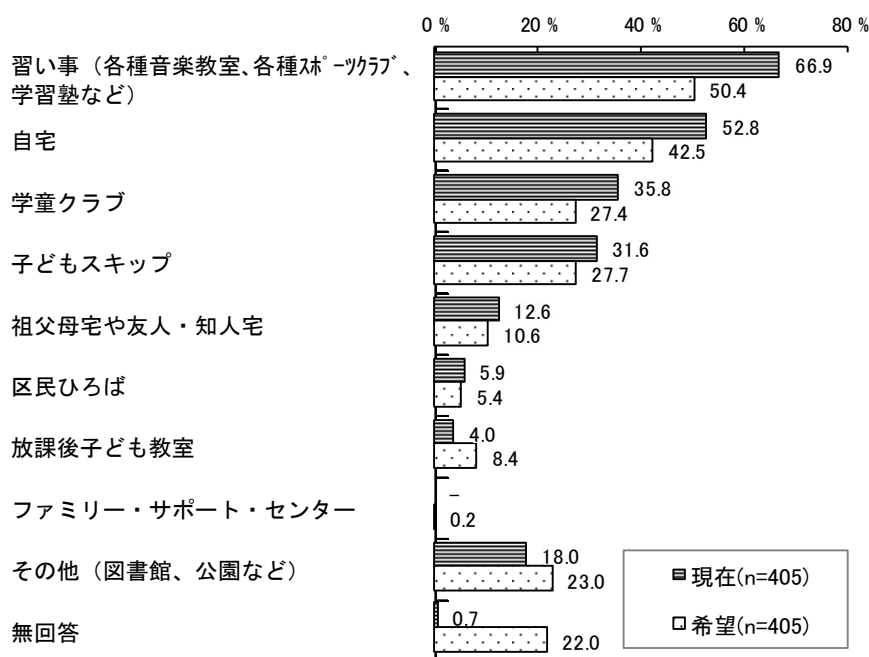
3 お子さんの放課後の過ごし方について

【あて名のお子さんが小学校低学年（1～3年生）の方】

問13 あて名のお子さんについて、放課後（平日の小学校終了後）の時間をどのような場所で過ごしていますか。また、小学校低学年のうちは、どのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまるものすべてを選択し、それぞれ希望する週あたり日数を数字でご記入ください。

現在過ごしている場所は「習い事（各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など）」が最も多く66.9%、次いで「自宅」が52.8%、「学童クラブ」が35.8%「子どもスキップ」が31.6%となっています。過ごさせたい場所も同様の傾向となっています。

■放課後の過ごし方：低学年（複数回答）



【子どもの学年別】

現在は、学年が上がるにつれて「習い事（各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など）」が多くなっています。

希望は、すべての学年で「習い事（各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など）」が最も多く、学年が上がるにつれて「自宅」が多くなっています。

(単位：%)

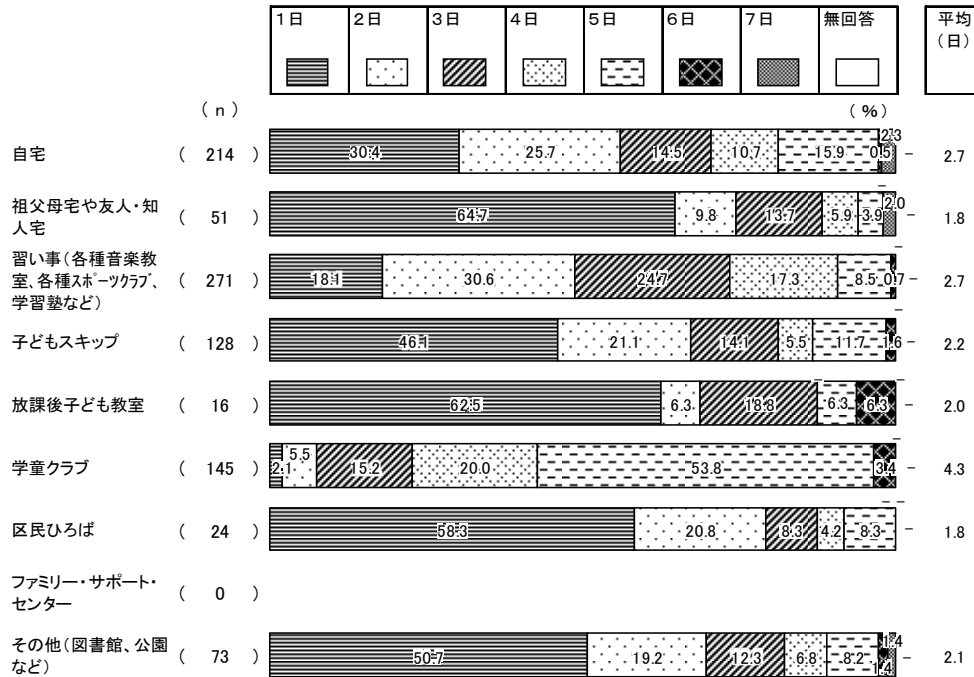
		回答者数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など）	子どもスキップ	放課後子ども教室	学童クラブ	区民ひろば	ファミリー・サポート・センター	その他（図書館、公園など）	無回答
現在	全体	405	52.8	12.6	66.9	31.6	4.0	35.8	5.9	-	18.0	0.7
	小学1年生	135	49.6	11.9	60.0	41.5	4.4	35.6	3.0	-	14.8	-
	小学2年生	141	49.6	12.8	69.5	29.8	5.0	41.1	3.5	-	17.0	-
	小学3年生	129	59.7	13.2	71.3	23.3	2.3	30.2	11.6	-	22.5	2.3
希望	全体	405	42.5	10.6	50.4	27.7	8.4	27.4	5.4	0.2	23.0	22.0
	小学1年生	135	34.8	11.9	48.9	32.6	10.4	28.1	5.9	-	23.0	23.0
	小学2年生	141	40.4	9.2	44.7	26.2	8.5	29.8	2.1	0.7	20.6	24.1
	小学3年生	129	52.7	10.9	58.1	24.0	6.2	24.0	8.5	-	25.6	18.6

① 1週あたりの利用日数

ア 現在

“学童クラブ”は「5日」がもっとも多く5割を超えており、平均利用日数は4.3日となっています。“祖父母宅や友人・知人宅”“子どもスキップ”“放課後子ども教室”“区民ひろば”“その他（図書館、公園など）”はそれぞれ「1日」がもっとも多くなっています。

■ 1週あたり利用日数：現在

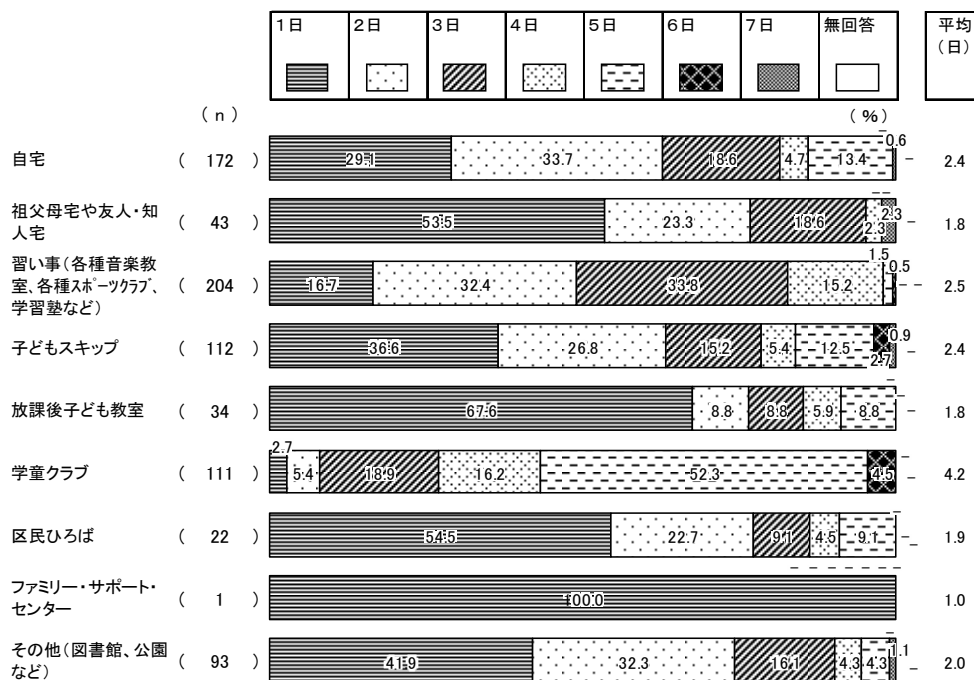


イ 希望

現在の状況と同じような傾向になっています。

“学童クラブ”の平均希望利用日数は4.2日となっています。

■ 1週あたり希望利用日数：希望



問14 あて名のお子さんについて、小学校高学年（4～6年生）のとき、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。

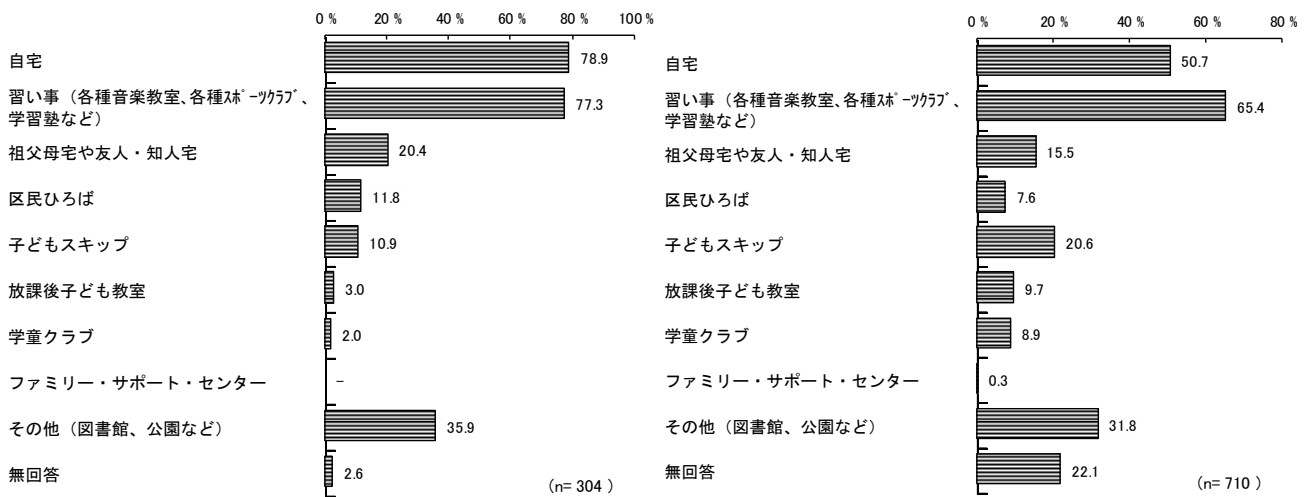
- ◎あて名のお子さんが小学校高学年（4～6年生）の方は利用状況（現在）と希望について
 - ◎あて名のお子さんが小学校低学年（1～3年生）の方は高学年になった時の希望について
- あてはまるものすべてを選択し、それぞれ希望する週あたりの日数を数字でご記入ください。

現在の過ごし方（高学年）は「自宅」が最も多く78.9%、次いで「習い事（各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など）」が77.3%、「祖父母宅や友人・知人宅」が20.4%となっています。また「その他」も35.9%と多くなっています。

高学年のときの希望（低学年・高学年の合計）は、「習い事（各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など）」が最も多く65.4%、次いで「自宅」が50.7%、「子どもスキップ」が20.6%となっています。また「その他」も31.8%と多くなっています。

■放課後の過ごし方：現在（高学年）
（複数回答）

■放課後の過ごし方：希望（低学年・高学年）
（複数回答）



【子どもの学年別：】

現在：学年が上がるにつれて「自宅」「祖父母宅や友人・知人宅」が少なくなっています。
希望：高学年は低学年と比べて「自宅」が多くなっています。

(単位：%)

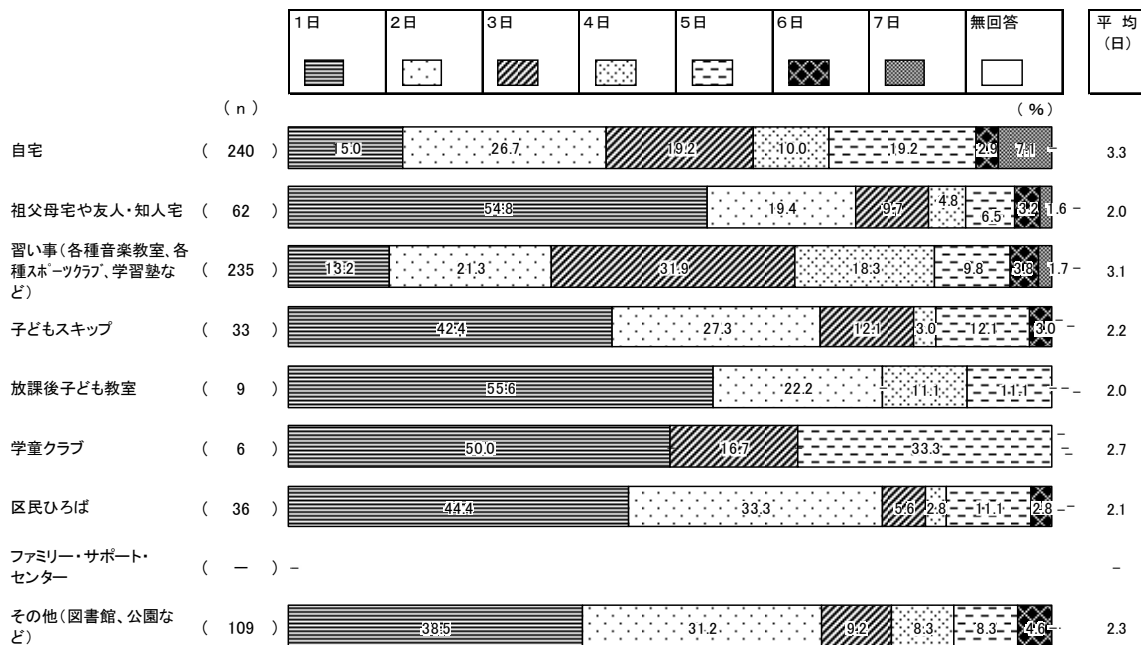
		回答者数	放課後の過ごし方									
			自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事（各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など）	子どもスキップ	放課後子ども教室	学童クラブ	区民ひろば	ファミリー・サポート・センター	その他（図書館、公園など）	無回答
現在	全体	304	78.9	20.4	77.3	10.9	3.0	2.0	11.8	-	35.9	2.6
	小学4年生	100	83.0	24.0	81.0	12.0	4.0	4.0	12.0	-	40.0	2.0
	小学5年生	106	79.2	21.7	70.8	11.3	1.9	-	11.3	-	37.7	2.8
	小学6年生	98	74.5	15.3	80.6	9.2	3.1	2.0	12.2	-	29.6	3.1
希望	全体	710	50.7	15.5	65.4	20.6	9.7	8.9	7.6	0.3	31.8	22.1
	小学1年生	135	41.5	14.1	66.7	28.1	11.9	17.0	4.4	-	23.7	24.4
	小学2年生	141	43.3	9.9	65.2	22.7	12.1	11.3	3.5	0.7	26.2	24.1
	小学3年生	129	53.5	12.4	69.8	21.7	5.4	14.0	9.3	-	31.8	14.0
	小学4年生	100	60.0	23.0	67.0	23.0	11.0	5.0	11.0	-	38.0	21.0
	小学5年生	106	59.4	19.8	60.4	15.1	5.7	0.9	8.5	-	41.5	23.6
	小学6年生	98	52.0	17.3	62.2	9.2	12.2	-	11.2	1.0	34.7	25.5

① 1週あたりの利用日数

ア 現在（高学年）

“自宅”が最も多く、平均利用日数は3.3日となっています。“習い事（各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など）”の平均利用日数は3.1日、“学童クラブ”の平均利用日数は2.7日となっています。

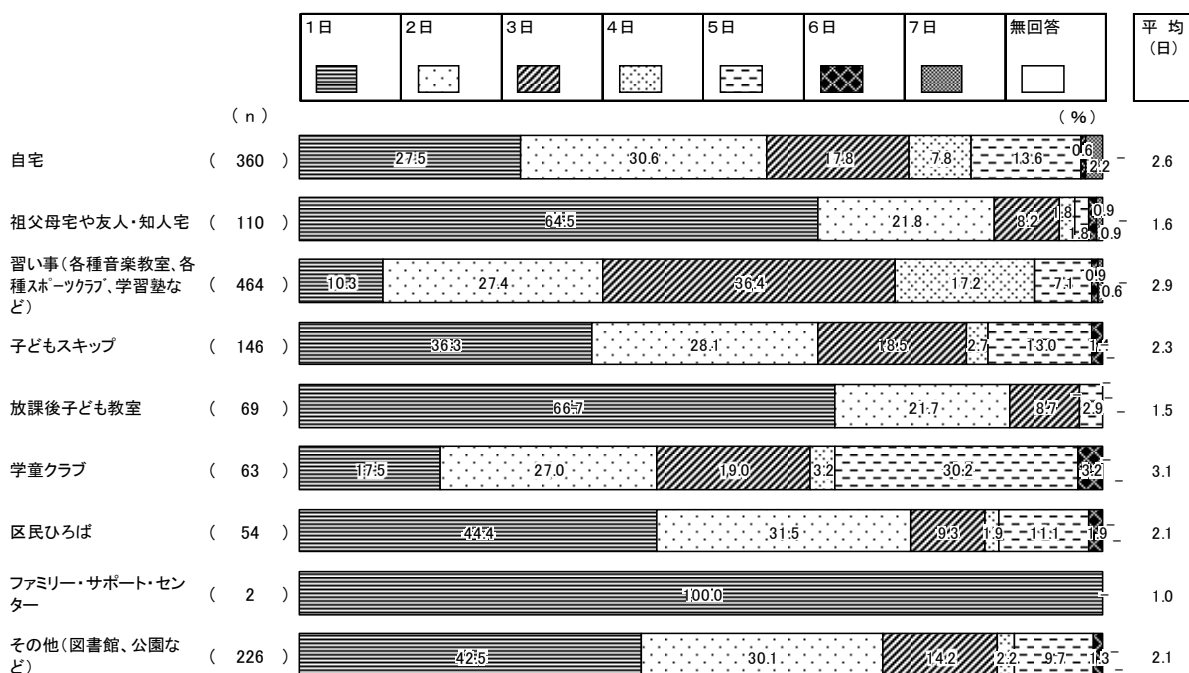
■ 1週あたり利用日数：現在・高学年



イ 希望（低学年・高学年）

“学童クラブ”で「5日」が多く30.2%、平均希望利用日数は3.1日となっています。“習い事（各種音楽教室、各種スポーツクラブ、学習塾など）”や“自宅”の平均希望利用日数は、それぞれ2.9日、2.6日となっています。

■ 1週あたり希望利用日数：希望（低学年・高学年）

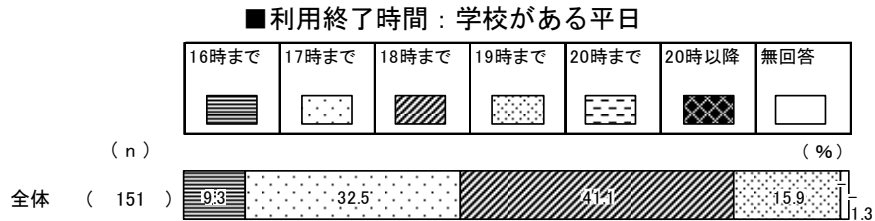


【問13・問14で「学童クラブ」を現在利用している方と利用希望がある方】

問15 学童クラブの利用時間について、「現在の利用時間」をお書きください。「利用時間の希望」については「1. 現在のままでよい」か「2. 希望の時間がある」のいずれかに○をつけ、「2」の場合は利用希望の時間をお書きください。

①現在の利用時間（学校がある平日）

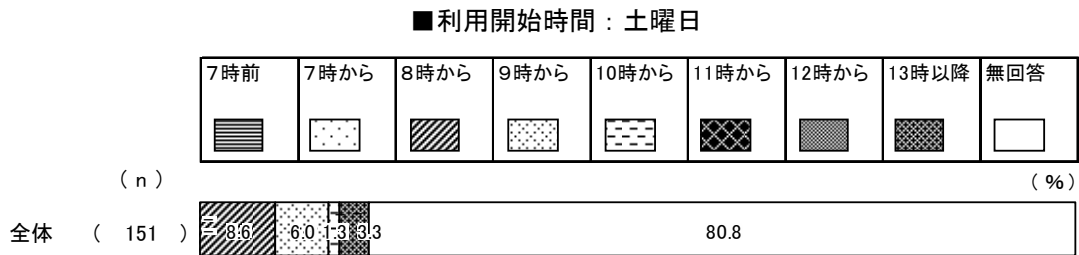
「18時まで」が最も多く41.1%、次いで「17時まで」が32.5%、「19時まで」が15.9%となっています。



②土曜日

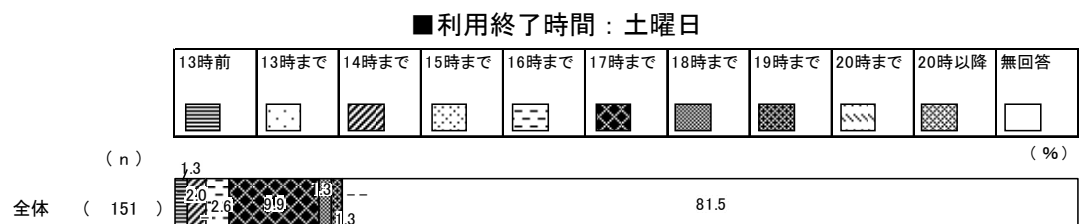
ア 利用開始時間

「8時から」が最も多く8.6%、次いで「9時から」が6.0%、「13時以降」が3.3%となっています。



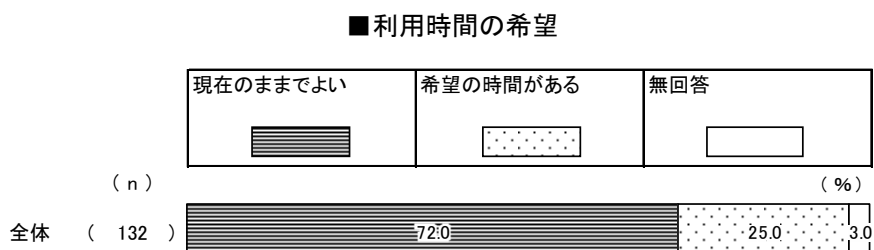
イ 利用終了時間

「17時まで」が最も多く9.9%、次いで「16時まで」が2.6%、「14時まで」が2.0%となっています。



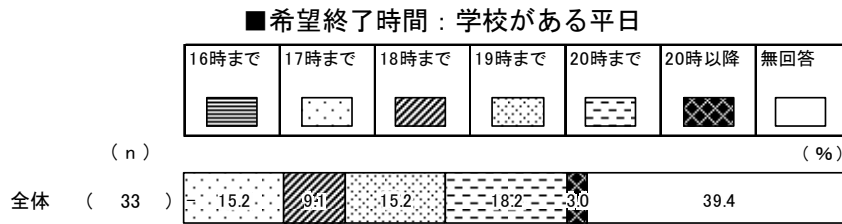
③利用時間の希望

「現在のままでよい」が72.0%、「希望の時間がある」が25.0%となっています。



ア 平日の利用希望終了時間

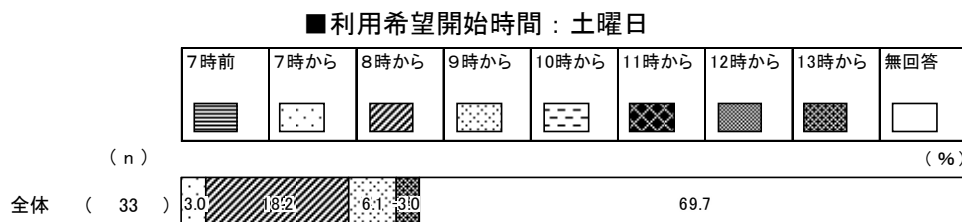
「20時まで」が最も多く18.2%、次いで「17時まで」「19時まで」がともに15.2%となっています。



イ 土曜日

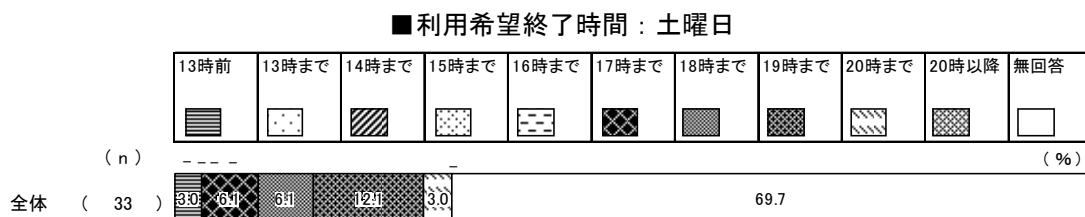
(ア) 利用希望開始時間

「8時から」が最も多く18.2%、次いで「9時から」が6.1%、「7時から」「13時から」がともに3.0%となっています。



(イ) 利用希望終了時間

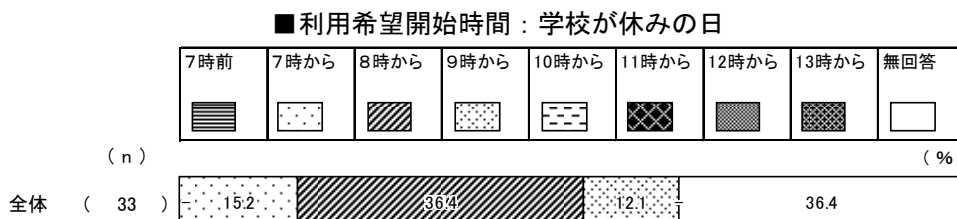
「19時まで」が最も多く12.1%、次いで「17時まで」「18時まで」がともに6.1%となっています。



ウ 学校が休みの日

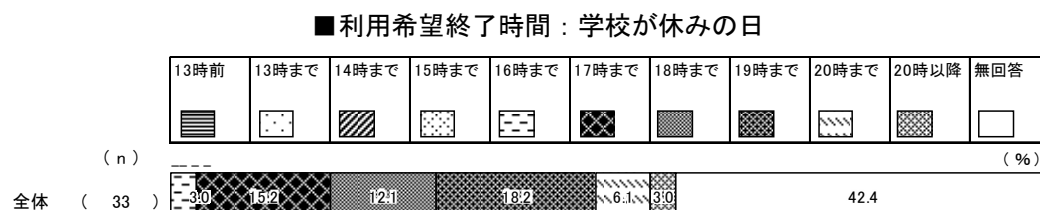
(ア) 利用希望開始時間

「8時から」が最も多く36.4%、次いで「7時から」が15.2%、「9時から」が12.1%となっています。



(イ) 利用希望終了時間

「19時まで」が最も多く18.2%、次いで「17時まで」が15.2%、「18時まで」が12.1%となっています。

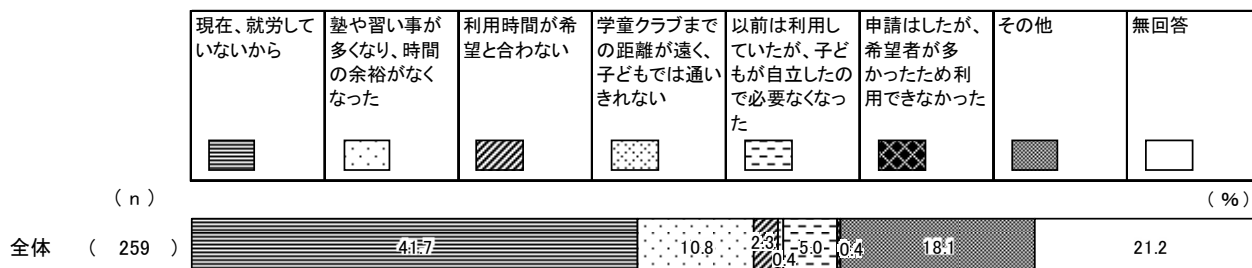


【問13（小学校1～3年生）で「学童クラブ」の利用実績がない方】

問16 利用していない理由は何ですか。主にお子さんの身の回りの世話をしている方の状況から、あてはまるもの1つに○をつけてください。

「現在、就労していないから」が最も多く41.7%、次いで「塾や習い事が多くなり、時間の余裕がなくなった」が10.8%、「以前は利用していたが、子どもが自立したので必要なくなった」が5.0%となっています。

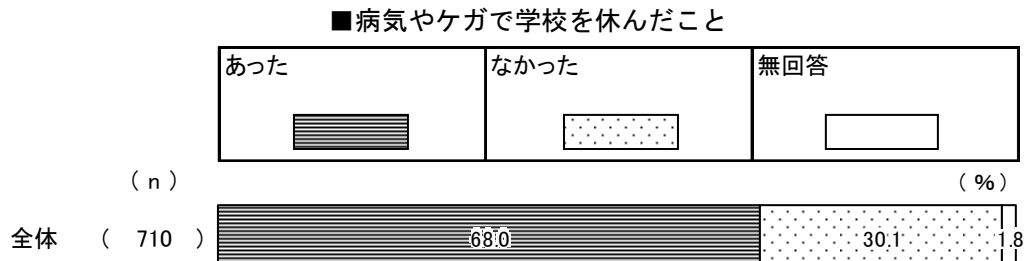
■学童クラブを利用していない理由



4 お子さんの病気の際の対応について

問 17 この1年間に、あて名のお子さんが病気やケガで学校を休まなければならなかったことがありましたか。

「あった」が68.0%、「なかった」が30.1%となっています。

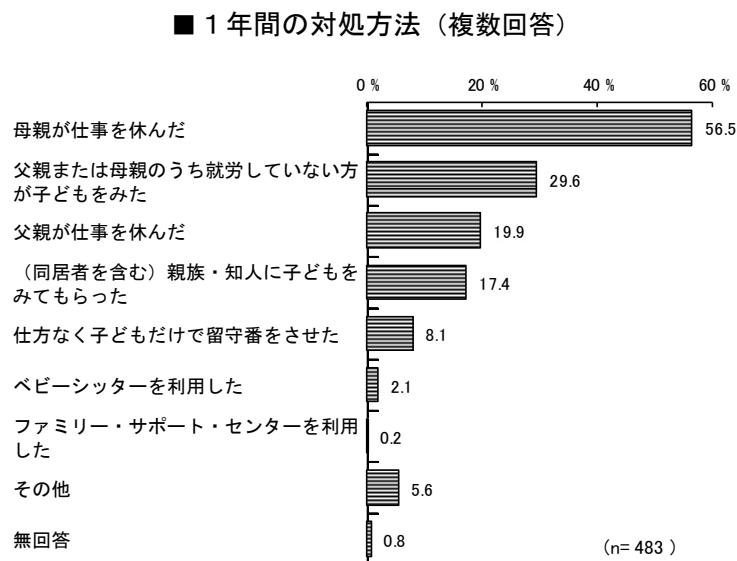


【問 17 で病気やケガで学校を休まなければならなかったことが「あった」と回答した方】

問 17-1 どのように対処しましたか。⇒この1年間に対処した日数もご記入ください。

① 1年間の対処方法

「母親が仕事を休んだ」が最も多く56.5%、次いで「父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた」が29.6%、「父親が仕事を休んだ」が19.9%となっています。

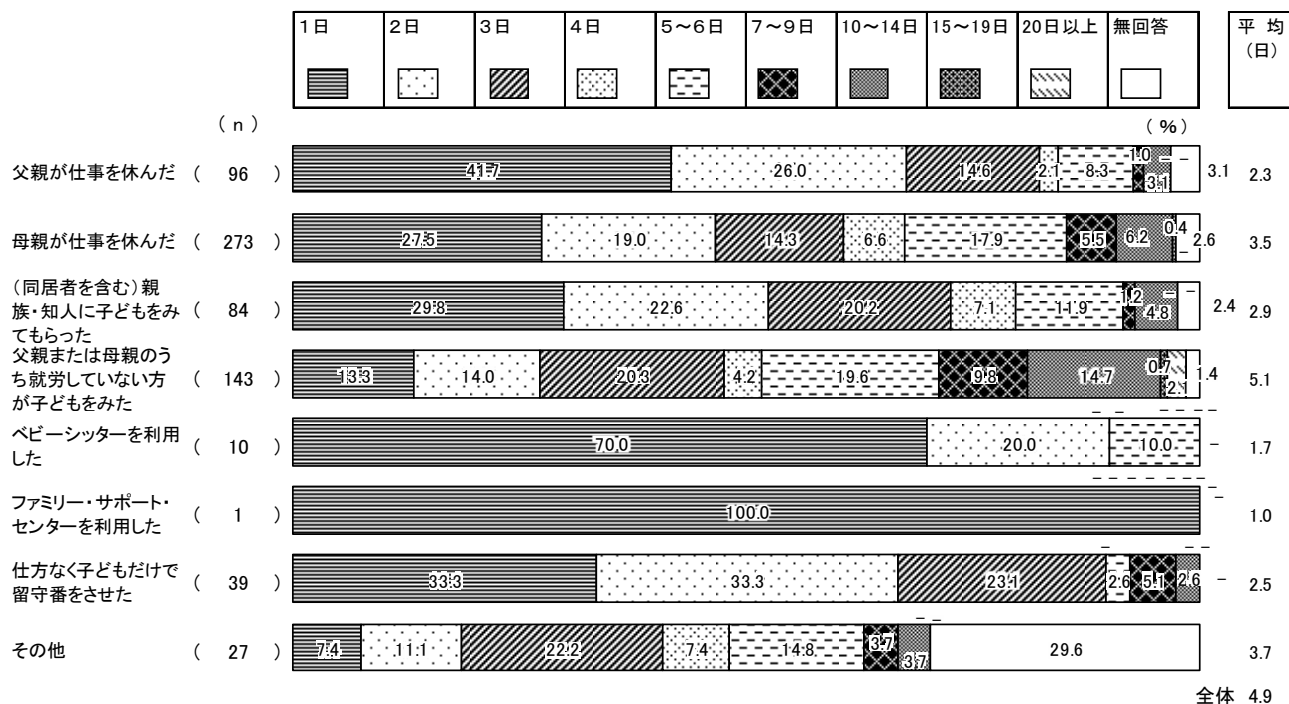


② 1年間の対処方法別日数

“父親または母親のうち就労していない方が子どもをみた”の平均日数が最も多く、5.1日、“母親が仕事を休んだ”の平均日数は3.5日、“(同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった”の平均日数が2.9日となっています。

全体の平均日数は4.9日です。

■ 1年間の対処方法別日数 (複数回答)

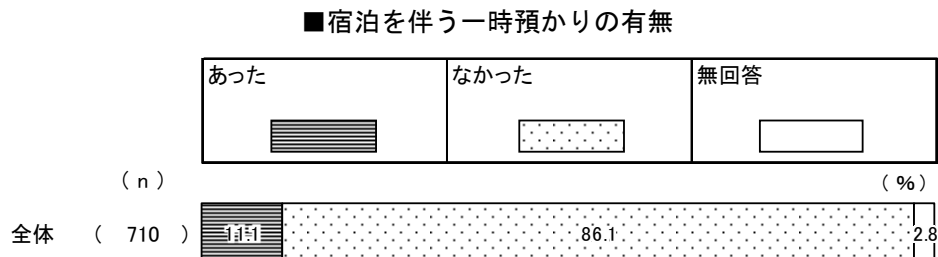


5 お子さんの宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問 18 この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、あて名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか（預け先が見つからなかった場合も含みます）。⇒あった場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの泊数もご記入ください。

①宿泊を伴う一時預かりの有無

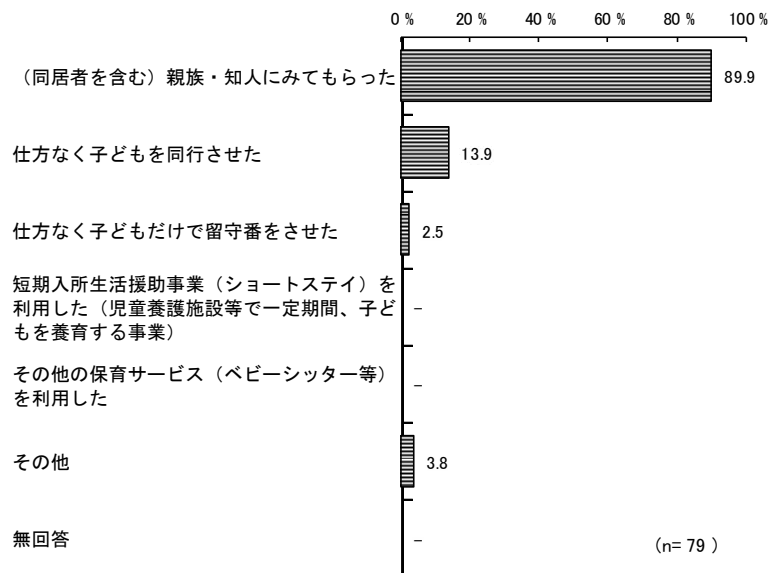
「あった」が11.1%、「なかった」が86.1%となっています。



②宿泊を伴う一時預かりの対処方法

「(同居者を含む) 親族・知人にみてもらった」が最も多く89.9%、次いで「仕方なく子どもを同行させた」が13.9%、「仕方なく子どもだけで留守番をさせた」が2.5%となっています。

■宿泊を伴う一時預かりの対処方法（複数回答）



③宿泊を伴う一時預かりの対処方法別泊数

“(同居者を含む)親族・知人にみてもらった”は「1泊」が最も多く28.2%、次いで「2泊」が22.5%、「3泊」が19.7%となっています。

“仕方なく子どもを同行させた”は「1泊」「3泊」が最も多く36.4%、「4泊」が18.2%、「2泊」が9.1%となっています。

“仕方なく子どもだけで留守番をさせた”は「1泊」が2件となっています。

“その他”は3件となっています。

(“短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した”“その他の保育サービスを利用した”は回答なし)

■宿泊を伴う一時預かりの対処方法別泊数

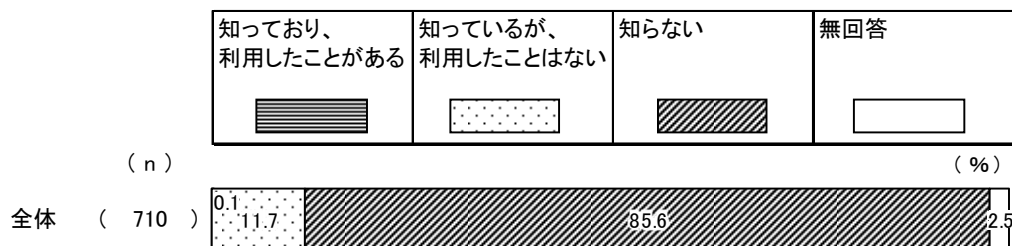
(単位：%)

	回答者数(人)	1泊	2泊	3泊	4泊	5~6泊	7~9泊	10~14泊	15~19泊	20泊以上	無回答
(同居者を含む)親族・知人にみてもらった	71	28.2	22.5	19.7	4.2	8.5	—	5.6	—	8.5	2.8
短期入所生活援助事業(ショートステイ)を利用した	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の保育サービス(ベビーシッター等)を利用した	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
仕方なく子どもを同行させた	11	36.4	9.1	36.4	18.2	—	—	—	—	—	—
仕方なく子どもだけで留守番をさせた	2	100.0	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	3	—	—	—	33.3	—	—	33.3	—	—	33.3

問19 豊島区の宿泊を伴う「子どもショートステイ事業(短期預かり)」を知っていますか。

「知らない」が最も多く85.6%、次いで「知っているが、利用したことはない」が11.7%、「知っている、利用したことがある」が0.1%となっています。

■「子どもショートステイ事業(短期預かり)」を知っているか

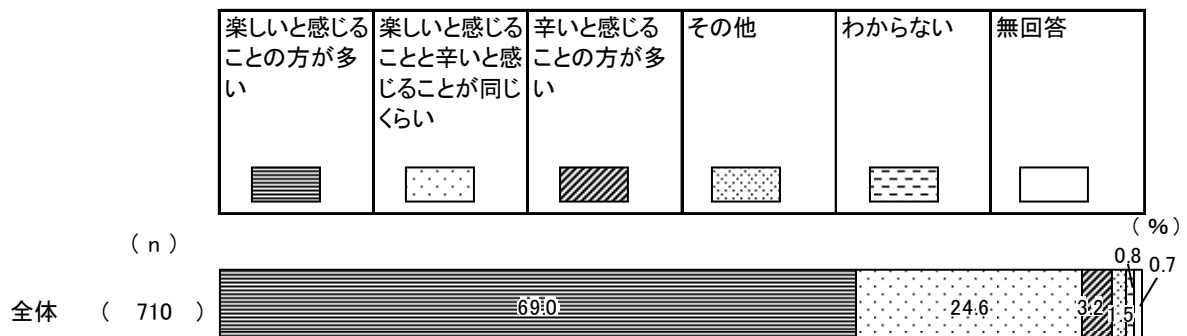


6 子育て全般について

問20 あなたは、子育てを楽しんでいることが多いと思いますか。それとも辛いと感じることが多いと思いますか。

「楽しいと感じることが多い」が最も多く69.0%、次いで「楽しいと感じることが多い」と「辛いと感じることが多い」が同じくらいが24.6%、「辛いと感じることが多い」が3.2%となっています。

■子育ての楽しさ

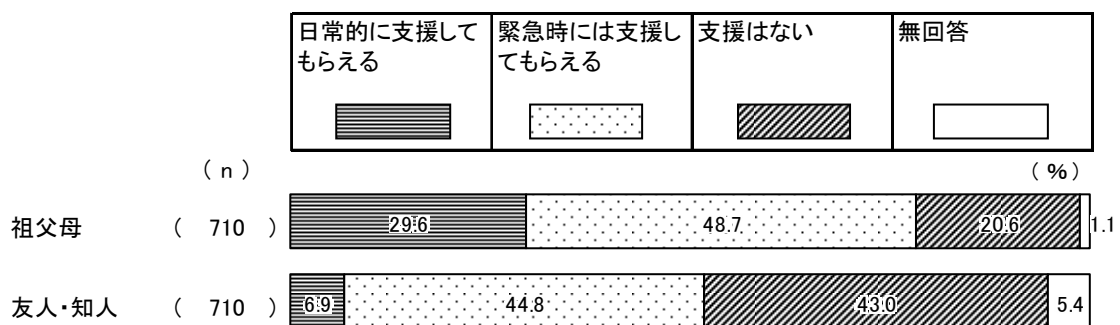


問21 あなたがお子さんの世話をする上で、祖父母や友人・知人による支援の状況は、次のどれにあてはまりますか。それぞれの項目ごとに1つだけ○をつけてください。

祖父母は「緊急時には支援してもらえる」が最も多く48.7%、次いで「日常的に支援してもらえる」が29.6%、「支援はない」が20.6%となっています。

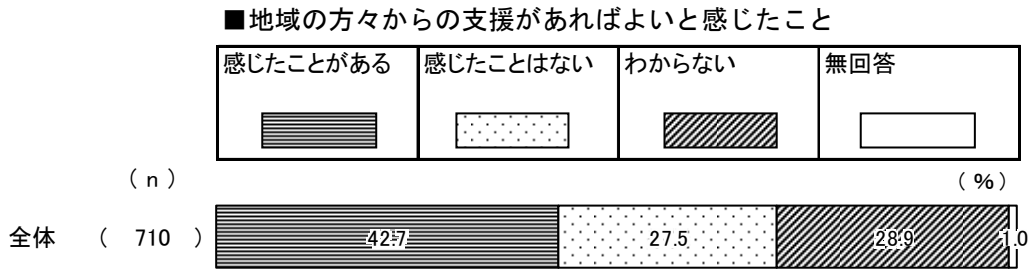
友人・知人は「緊急時には支援してもらえる」が最も多く44.8%、次いで「支援はない」が43.0%、「日常的に支援してもらえる」が6.9%となっています。

■祖父母や友人・知人による支援状況



問22 あなたは、子育てについて地域の方々からの支援があればよいと感じたことはありますか。

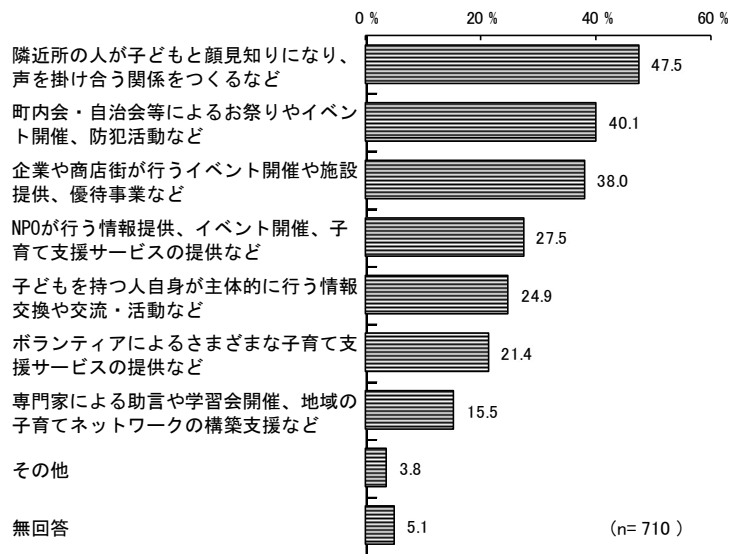
「感じたことがある」が最も多く 42.7%、次いで「わからない」が 28.9%、「感じたことはない」が 27.5%となっています。



問23 あなたは、地域全体で子育てを支援していく“地域の子育て力”を向上させるためには、今後どのような取り組みを進めることが有効だと思いますか。

「隣近所の人子どもと顔見知りになり、声を掛け合う関係をつくるなど」が最も多く 47.5%、次いで「町内会・自治会等によるお祭りやイベント開催、防犯活動など」が 40.1%、「企業や商店街が行うイベント開催や施設提供、優待事業など」が 38.0%となっています。

■地域の子育て力を向上させるために有効な取り組み（3つまでに○）



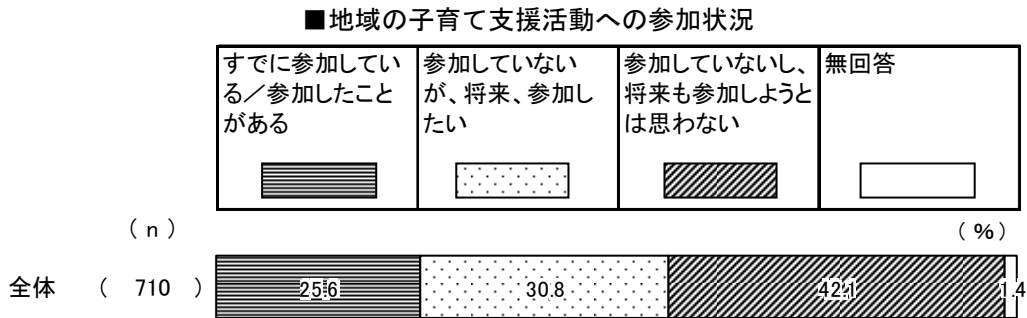
問24 あなたは近所に、会ったときにあいさつをする人が多い方だと思いますか。

「多い方だと思う」が最も多く 52.1%、次いで「少ない方だと思う」が 46.2%、「まったくいない」が 1.3%となっています。



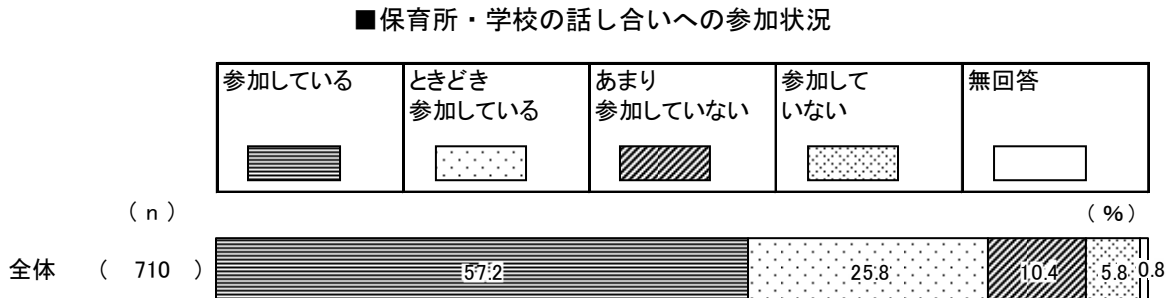
問25 あなたは、現在、町会や青少年育成委員会などの地域の子育て支援活動に参加されていますか。

「参加していないし、将来も参加しようとは思わない」が最も多く42.1%、次いで「参加していないが、将来、参加したい」が30.8%、「すでに参加している／参加したことがある」が25.6%となっています。



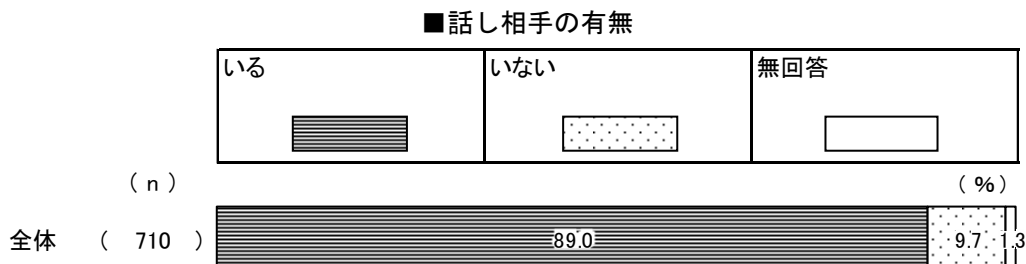
問26 あなたは、保育所・学校の話し合い（たとえばPTAなど）に参加していますか。

「参加している」が最も多く57.2%、次いで「ときどき参加している」が25.8%、「あまり参加していない」が10.4%となっています。



問27 あなたの職場や地域など、あなたの周辺にあなたの話を聞いてくれる人はいますか。

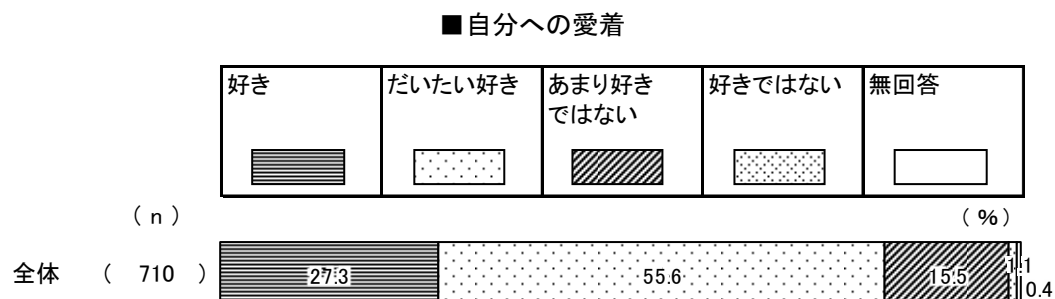
「いる」が89.0%、「いない」が9.7%となっています。



7 あなたご自身のことについて

問28 あなたは、自分が好きですか。

「だいたい好き」が最も多く 55.6%、次いで「好き」が 27.3%、「あまり好きではない」が 15.5%となっています。



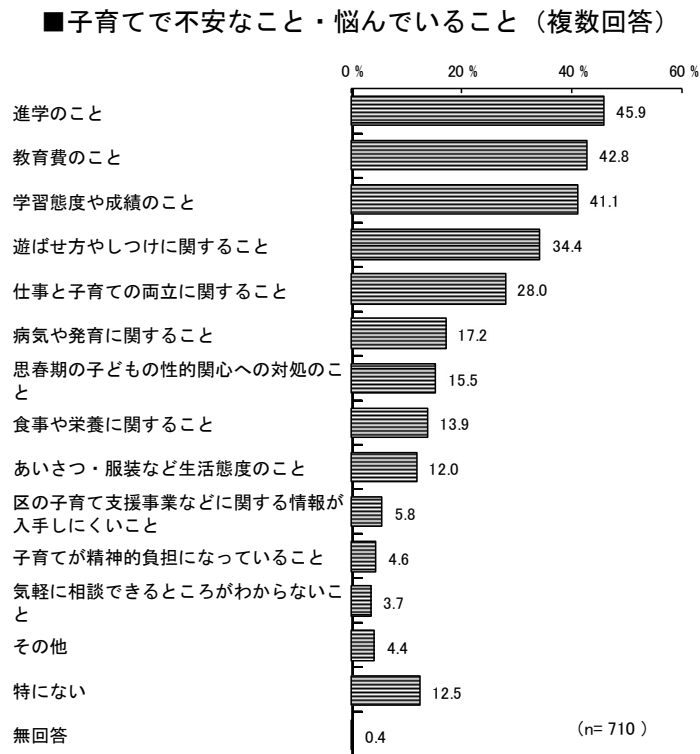
問29 あなたは、自分が周りの人から大切にされていると感じますか。

「だいたいそう思う」が最も多く 47.5%、次いで「そう思う」が 42.3%、「あまりそう思わない」が 9.0%となっています。



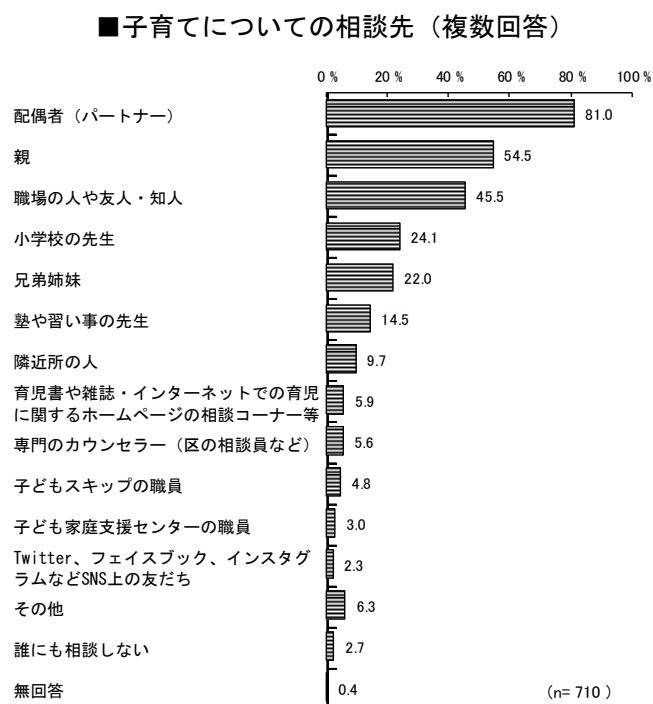
問30 子育てに関して、特に不安なことや悩んでいることはありますか。

「進学のこと」が最も多く45.9%、次いで「教育費のこと」が42.8%、「学習態度や成績のこと」が41.1%、「遊ばせ方やしつけに関すること」が34.4%となっています。
また「特にない」が12.5%となっています。



問31 子育てに関する不安や悩みをどなたに相談していますか。不安や悩みが特にない場合は、不安や悩みがあった場合を想定してお答えください。

「配偶者(パートナー)」が最も多く81.0%、次いで「親」が54.5%、「職場の人や友人・知人」が45.5%、「小学校の先生」が24.1%となっています。また「誰にも相談しない」が2.7%となっています。

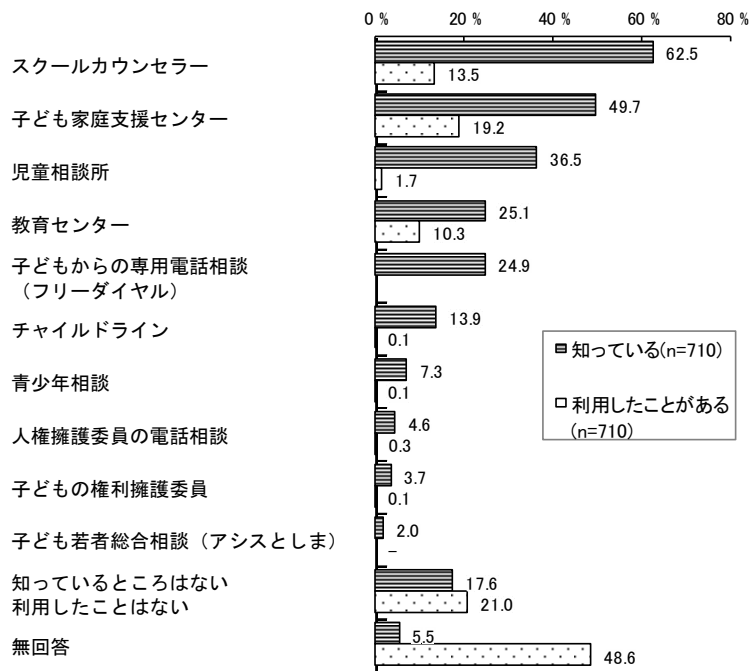


問 32 次のような豊島区の子どもの相談を受けてくれるところのうち、知っているところ、利用したことのあるところがありますか。

“知っている”は「スクールカウンセラー」が最も多く62.5%、次いで「子ども家庭支援センター」が49.7%、「児童相談所」が36.5%となっています。また「知っているところはない」が17.6%となっています。

“利用したことがある”では「利用したことはない」が最も多く21.0%となっています。利用したことがあるものは「子ども家庭支援センター」が19.2%、次いで「スクールカウンセラー」が13.5%、「教育センター」が10.3%となっています。

■子どもに関する相談場所の認知度と利用状況（複数回答）

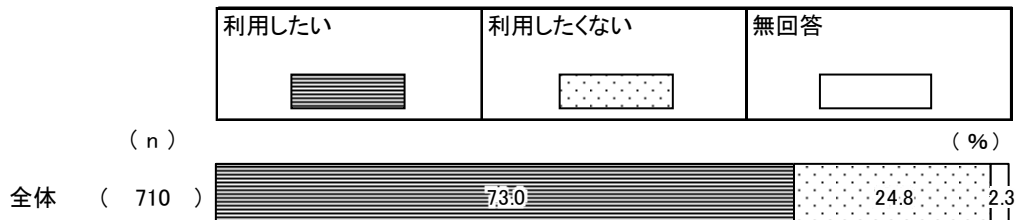


※保護者調査のため、“利用したことがある”の「子どもからの専用電話相談(フリーダイヤル)」は該当なし。

問 33 あなたは、困ったり悩んだりしたとき、問 32 のような相談機関を利用したいと思いますか。

「利用したい」が73.0%と、「利用したくない」が24.8%となっています。

■相談機関の利用意向

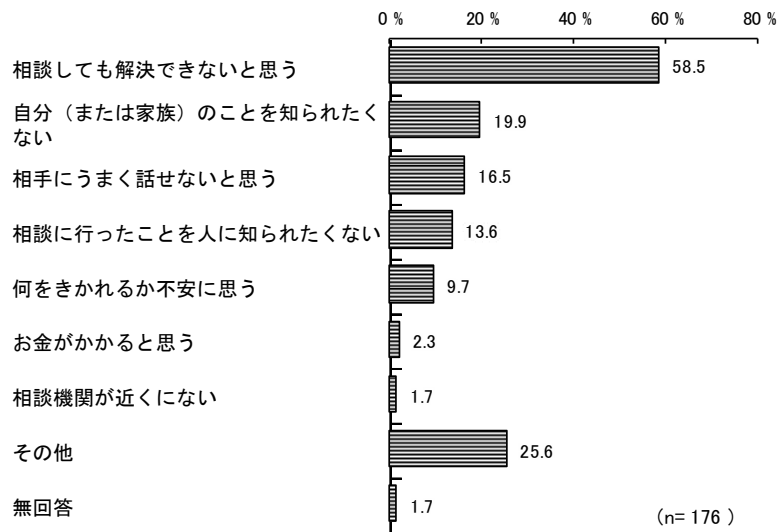


【問 33 で相談機関を「利用したくない」と回答した方】

問 33-1 利用したくないと思う理由は何ですか。

「相談しても解決できないと思う」が最も多く 58.5%、次いで「自分（または家族）のことを知られたくない」が 19.9%、「相手にうまく話せないと思う」が 16.5%となっています。

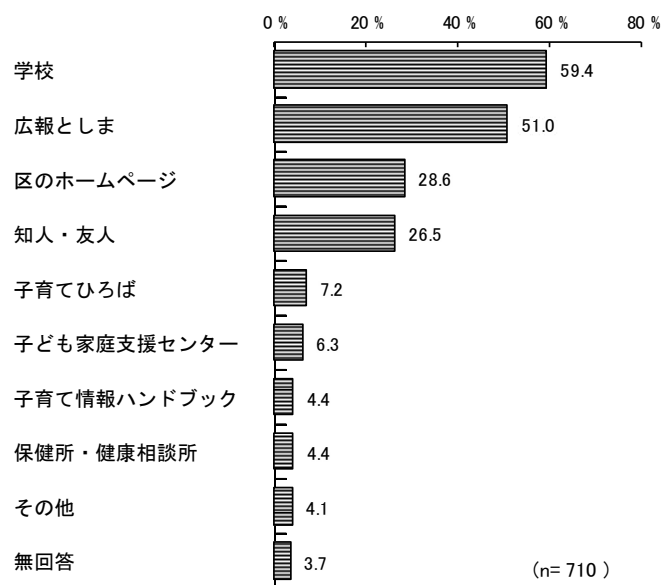
■ 利用したくない理由（複数回答）



問 34 区の子育て支援サービスについての情報を何によって入手していますか。

「学校」が最も多く 59.4%、次いで「広報としま」が 51.0%、「区のホームページ」が 28.6%となっています。

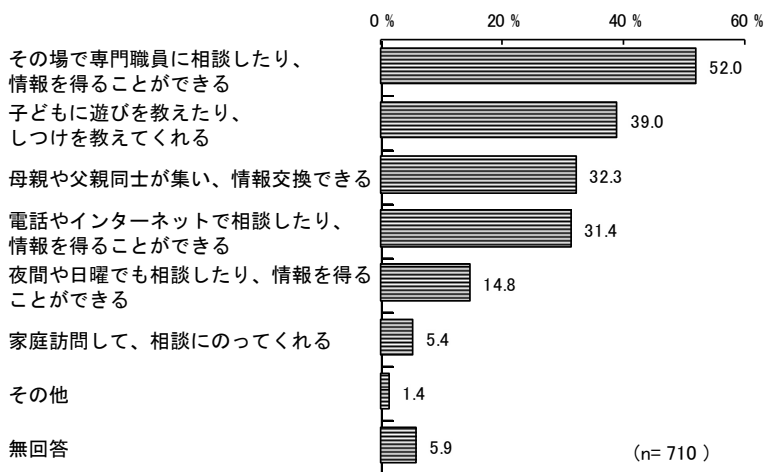
■ 子育て支援サービスに関する情報の入手先（複数回答）



問 35 身近な地域で、育児に関する情報・相談の場があった場合、どのような場になってほしいと思いますか。

「その場で専門職員に相談したり、情報を得ることができる」が最も多く 52.0%、次いで「子どもに遊びを教えたり、しつけを教えてくれる」が 39.0%、「母親や父親同士が集い、情報交換できる」が 32.3% となっています。

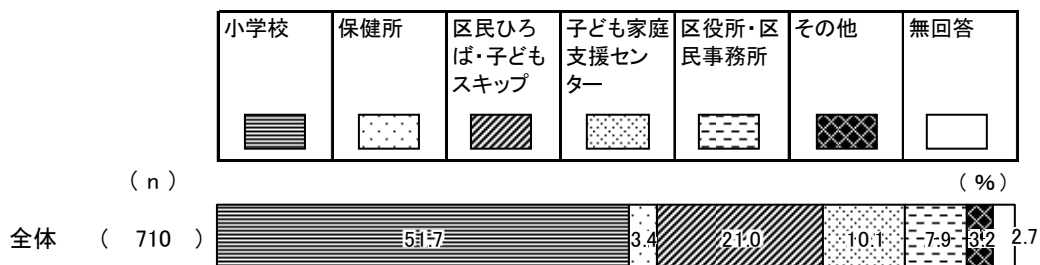
■ 育児に関する情報・相談の場に望むこと（複数回答）



問 36 身近な場所で、子育てに関する情報・相談を気軽に受けられるとしたら、どこが最もよいと思いますか。

「小学校」が最も多く 51.7%、次いで「区民ひろば・子どもスキップ」が 21.0%、「子ども家庭支援センター」が 10.1% となっています。

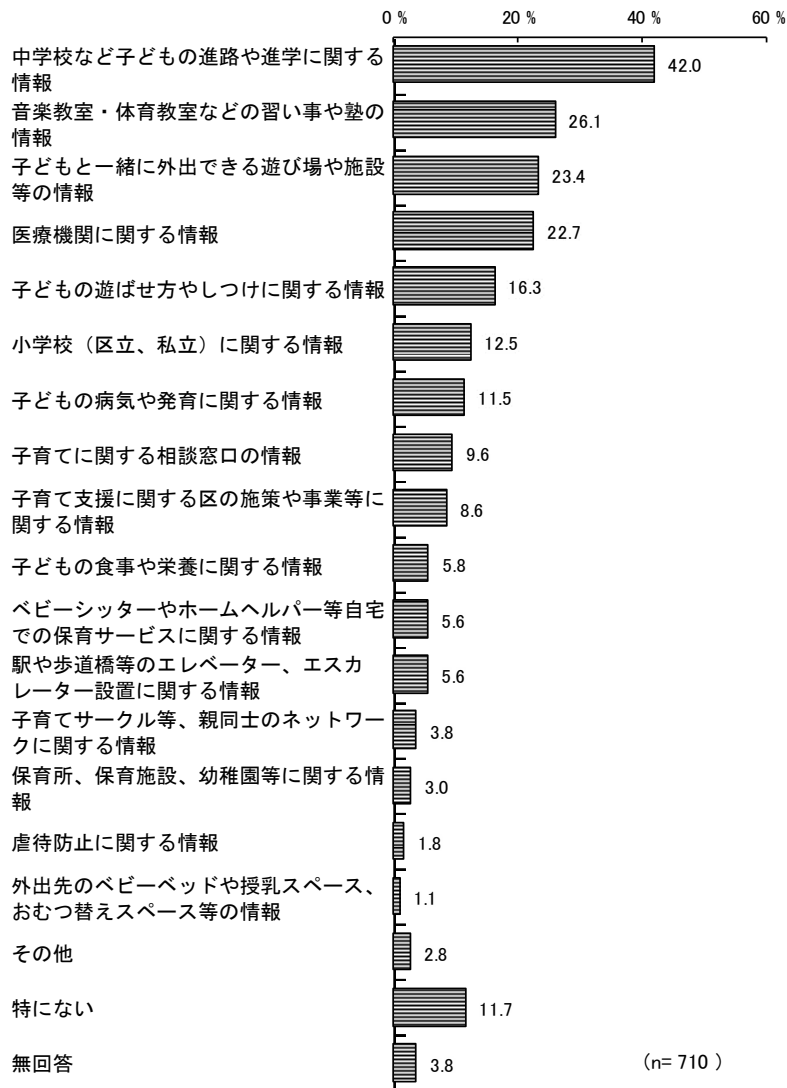
■ 子育てに関する情報・相談を気軽に受けたい場所



問37 現在、子育てに関してどのような情報が欲しい、あるいは不足していると感じますか。

「中学校など子どもの進路や進学に関する情報」が最も多く42.0%、次いで「音楽教室・体育教室などの習い事や塾の情報」が26.1%、「子どもと一緒に外出できる遊び場や施設等の情報」が23.4%、「医療機関に関する情報」が22.7%、「子どもの遊ばせ方やしつけに関する情報」が16.3%、「小学校（区立・私立）に関する情報」が12.5%となっています。

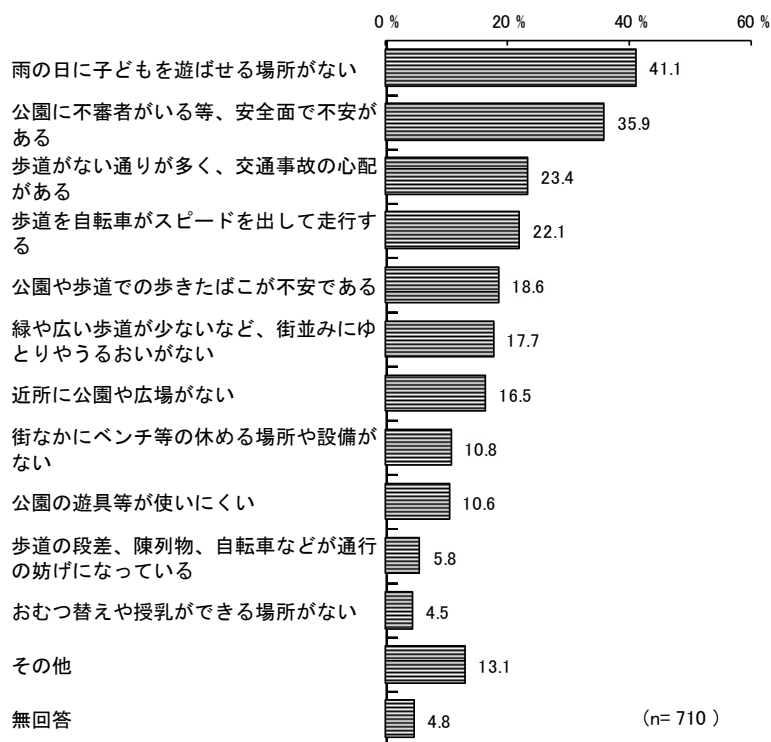
■子育てに関して欲しい情報・不足していること（3つまでに○）



問38 子どもを連れて外出する際に、特に気にかかる点は何ですか。

「雨の日に子どもを遊ばせる場所がない」が最も多く41.1%、次いで「公園に不審者がいる等、安全面で不安がある」が35.9%、「歩道がない通りが多く、交通事故の心配がある」が23.4%、「歩道を自転車がスピードを出して走行する」が22.1%となっています。

■子どもとの外出時に気になること（3つまでに○）

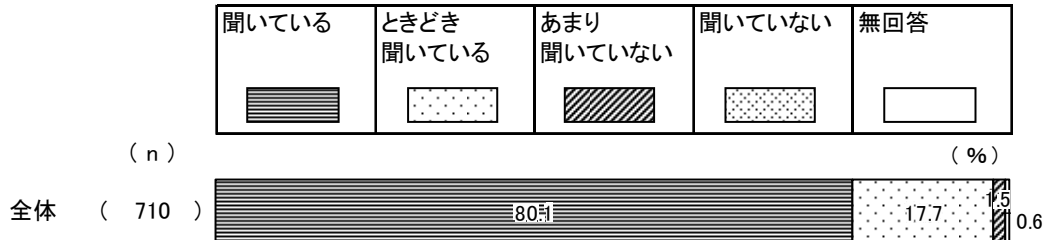


8 お子さんのことについて

問 39 あなたは、ふだん家で子どもの話を聞いていますか。

「聞いている」が最も多く80.1%、次いで「ときどき聞いている」が17.7%、「あまり聞いていない」が1.5%となっています。

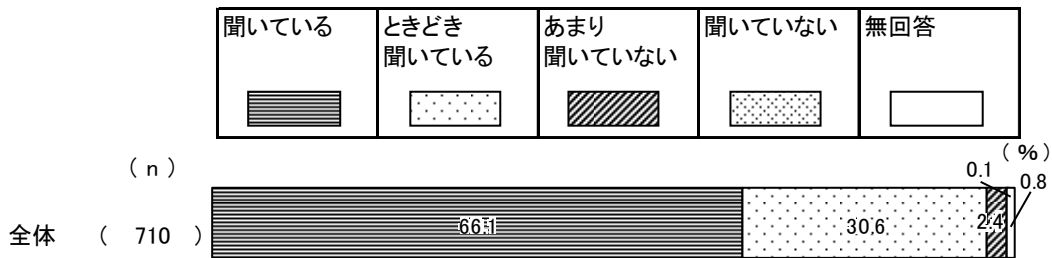
■家で子どもの話を聞いているか



問 40 あなたは、家で何かを決めるとき、子どもの意見を聞いていますか。

「聞いている」が最も多く66.1%、次いで「ときどき聞いている」が30.6%、「あまり聞いていない」が2.4%となっています。

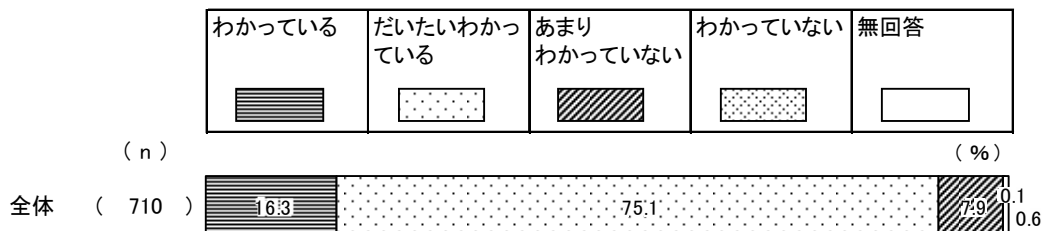
■家で子どもの意見を聞いているか



問 41 あなたは、子どものことをわかっていると思いますか。

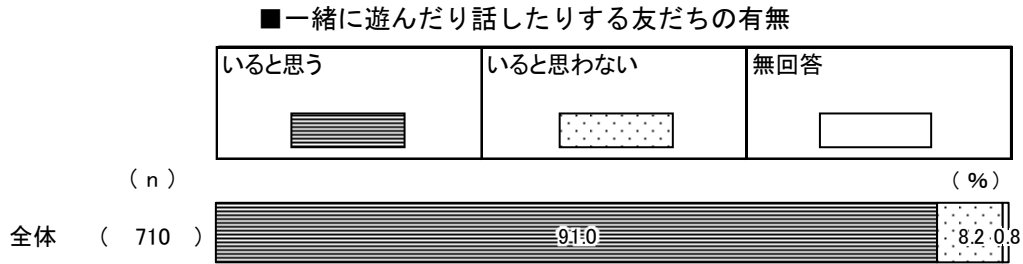
「だいたいわかっている」が最も多く75.1%、次いで「わかっている」が16.3%、「あまりわかっている」が7.9%となっています。

■子どものことをわかっているか



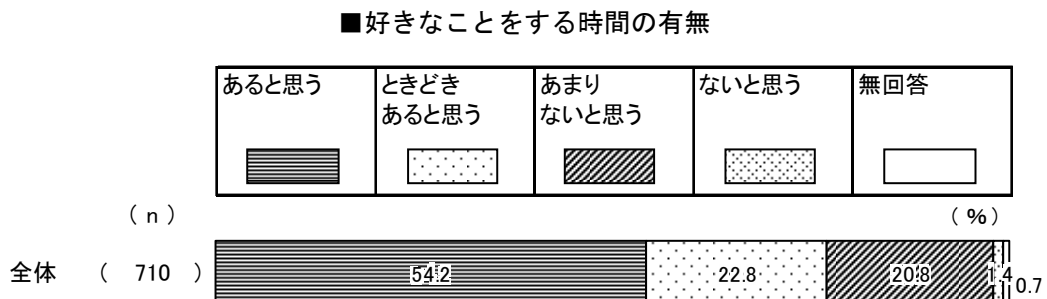
問 42 あて名のお子さんには、地域に、一緒に遊んだり話したりする友だちがいますか。

「いると思う」が91.0%、「いると思わない」が8.2%となっています。



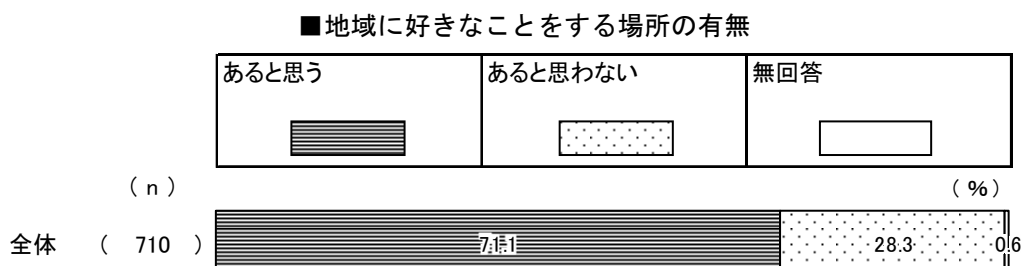
問 43 あて名のお子さんには、遊んだり休んだり自分の好きなことをする時間が十分あると思いますか。

「あると思う」が最も多く54.2%、次いで「ときどきあると思う」が22.8%、「あまりないと思う」が20.8%となっています。



問 44 あて名のお子さんには、地域に、遊んだりスポーツをしたり自分が好きなことをする場所があると思いますか。

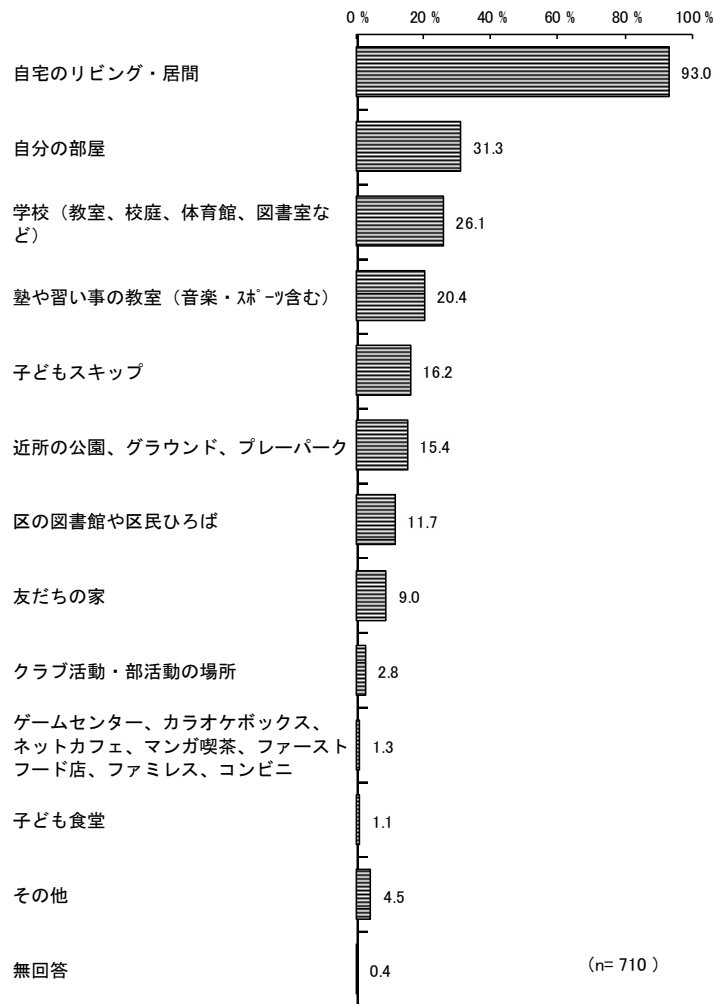
「あると思う」が71.1%、「あると思わない」が28.3%となっています。



問 45 あて名のお子さんにとってホッとできる場所はどこだと思いますか。

「自宅のリビング・居間」が最も多く93.0%、次いで「自分の部屋」が31.3%、「学校（教室、校庭、体育館、図書室など）」が26.1%、「塾や習い事の教室（音楽・スポーツ含む）」が20.4%、「子どもスキップ」が16.2%となっています。

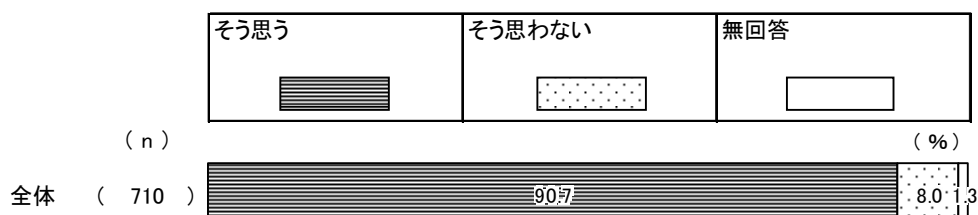
■ホッとできる場所（複数回答）



問 46 あて名のお子さんには、安心して自分の気持ちや悩みを話せるおとながいると思いますか。

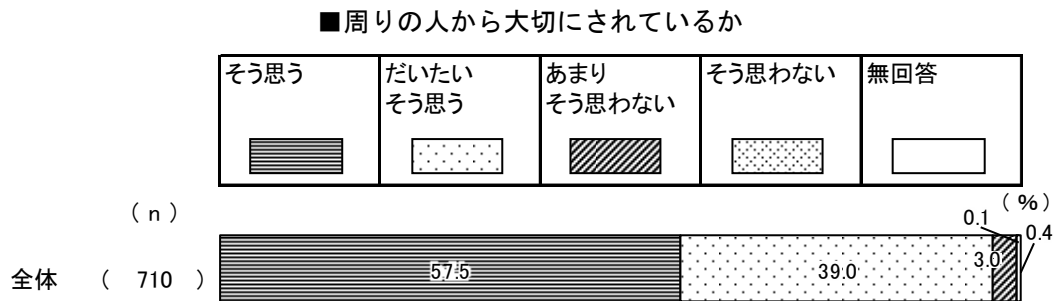
「そう思う」が90.7%、「そう思わない」が8.0%となっています。

■気持ちや悩みを話せるおとなの有無



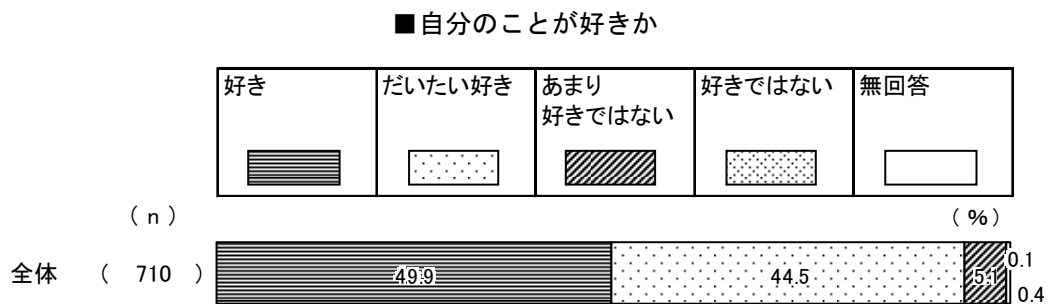
問 47 あて名のお子さんは、自分が親や周りのおとな、友だちから大切にされていると感じていますか。

「そう思う」が最も多く 57.5%、次いで「だいたいそう思う」が 39.0%、「あまりそう思わない」が 3.0%となっています。



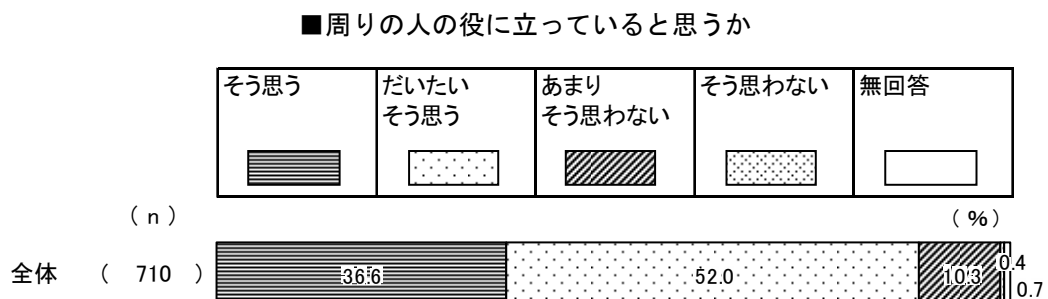
問 48 あて名のお子さんは、自分のことが好きだと思っていると、思いますか。

「好き」が最も多く 49.9%、次いで「だいたい好き」が 44.5%、「あまり好きではない」が 5.1%となっています。



問 49 あて名のお子さんは、自分が友だちや親など周りの人の役に立っていると思っていますか。

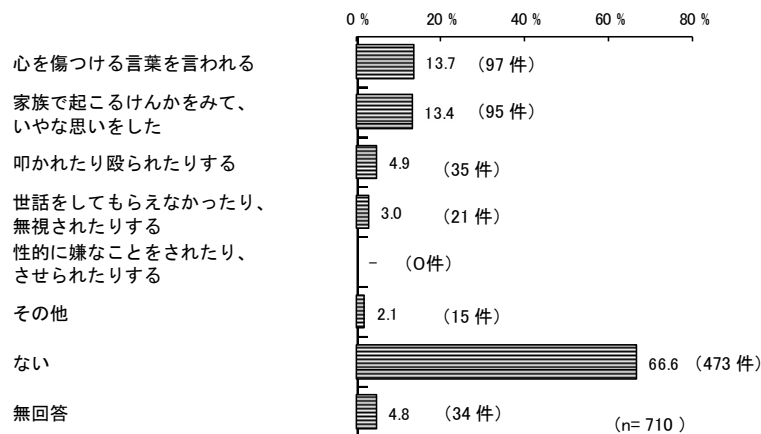
「だいたいそう思う」が最も多く 52.0%、次いで「そう思う」が 36.6%、「あまりそう思わない」が 10.3%となっています。



問50 あなたは、子どもがおとな（保護者や先生、スポーツの監督など）から次のことをされたことに最近気づいたり聞いたりしますか。

「ない」が最も多く66.6%となっています。気づいたり聞いたりしたことは「心を傷つける言葉を言われる」が最も多く13.7%、次いで「家族で起こるけんかを見て、いやな思いをした」が13.4%、「叩かれたり殴られたりする」が4.9%となっています。

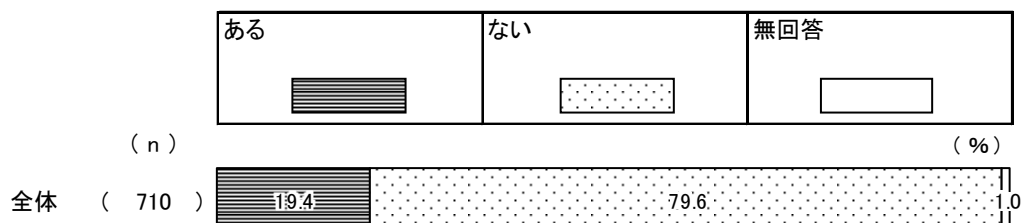
■最近、子どもがおとなにされたこと（複数回答）



問51 あなたは、最近、子どものいじめ（いじめられる・いじめているの両方を含む）に気づいたことがありますか。

「ない」が79.6%、「ある」が19.4%となっています。

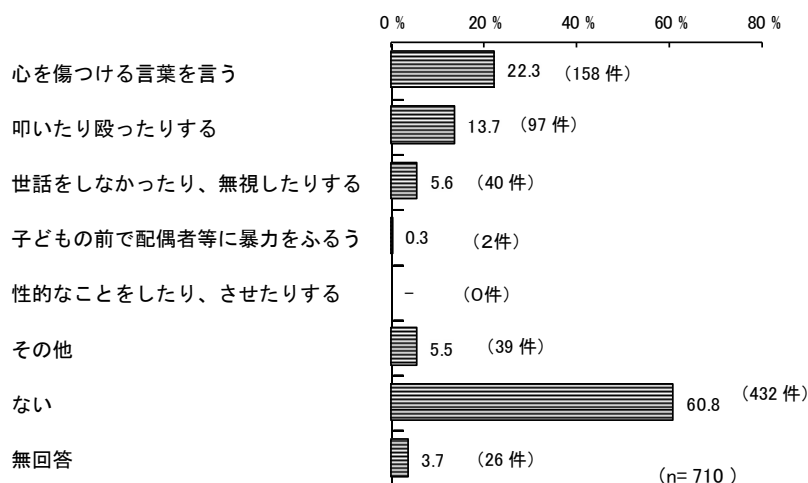
■いじめに気づいたことの有無



問 52 あなたは、子どもに次のことをすることがありますか。

「ない」が最も多く60.8%となっています。したことがあるでは「心を傷つける言葉を言う」が最も多く22.3%、次いで「叩いたり殴ったりする」が13.7%、「世話をしなかったり、無視したりする」が5.6%となっています。

■ 子どもにしたことがあること（複数回答）

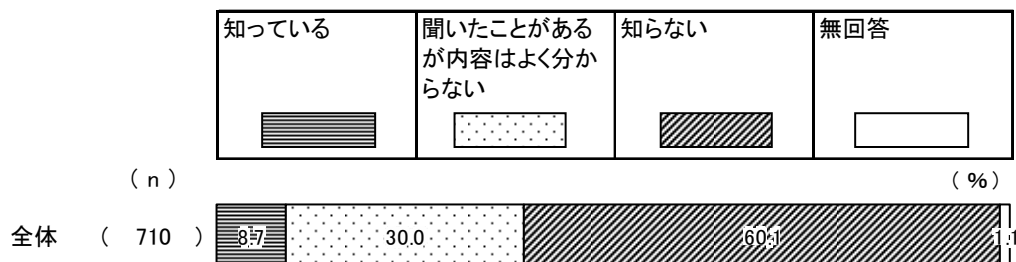


9 『子どもの権利条例』や豊島区の施策について

問 53 『豊島区子どもの権利に関する条例』を知っていますか。

「知らない」が最も多く60.1%、次いで「聞いたことがあるが内容はよく分からない」が30.0%、「知っている」が8.7%となっています。

■ 『豊島区子どもの権利に関する条例』の認知度

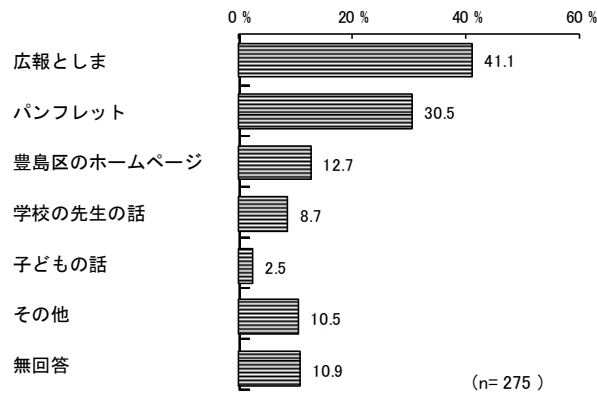


【問 53 で『豊島区子どもの権利に関する条例』について「知っている」と「聞いたことがあるが内容はよく分からない」と回答した方】

問 53-1 どのように知りましたか。

「広報としま」が最も多く 41.1%、次いで「パンフレット」が 30.5%、「豊島区のホームページ」が 12.7%となっています。

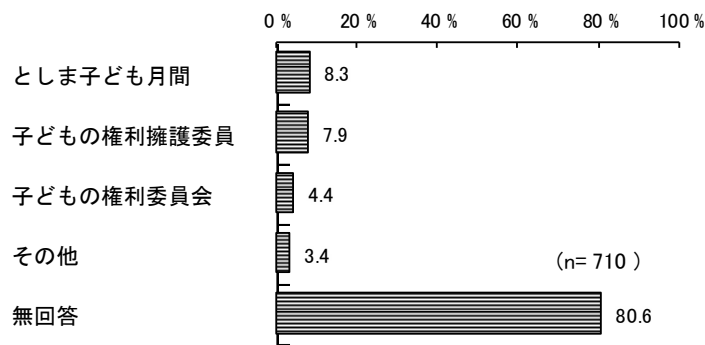
■『豊島区子どもの権利に関する条例』を知った情報源（複数回答）



問 54 豊島区が子どもの権利に関して行っている次のことを知っていますか。

「としま子ども月間」が 8.3%、「子どもの権利擁護委員」が 7.9%、「子どもの権利委員会」が 4.4%となっています。

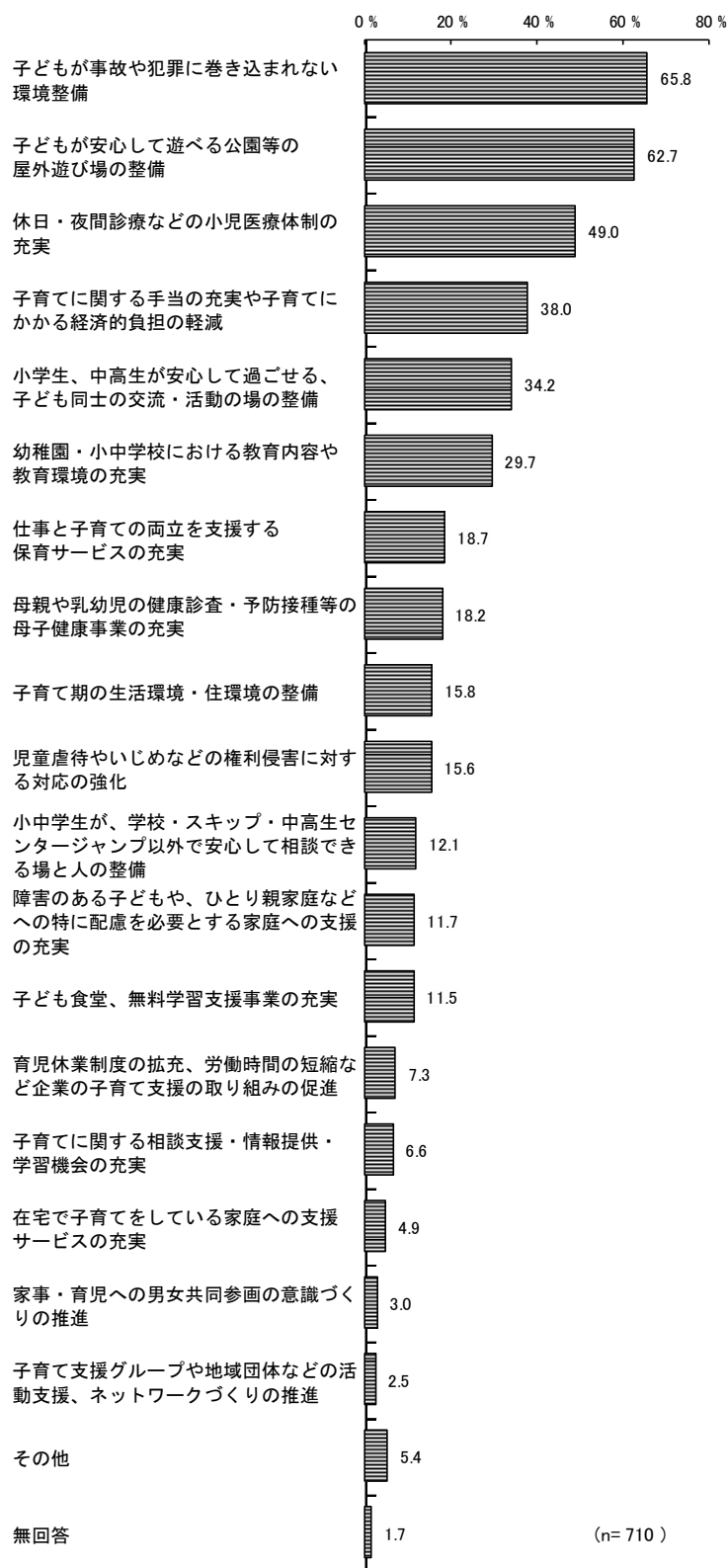
■子どもの権利に関して知っていること（複数回答）



問55 子育て支援に関する施策や事業について、どのようなことを望みますか。

「子どもが事故や犯罪に巻き込まれない環境整備」が最も多く65.8%、次いで「子どもが安心して遊べる公園等の屋外遊び場の整備」が62.7%、「休日・夜間診療などの小児医療体制の充実」が49.0%、「子育てに関する手当の充実や子育てにかかる経済的負担の軽減」が38.0%、「小学生、中高生が安心して過ごせる、子ども同士の交流・活動の場の整備」が34.2%となっています。

■子育て支援・施策について望むこと（5つまでに○）

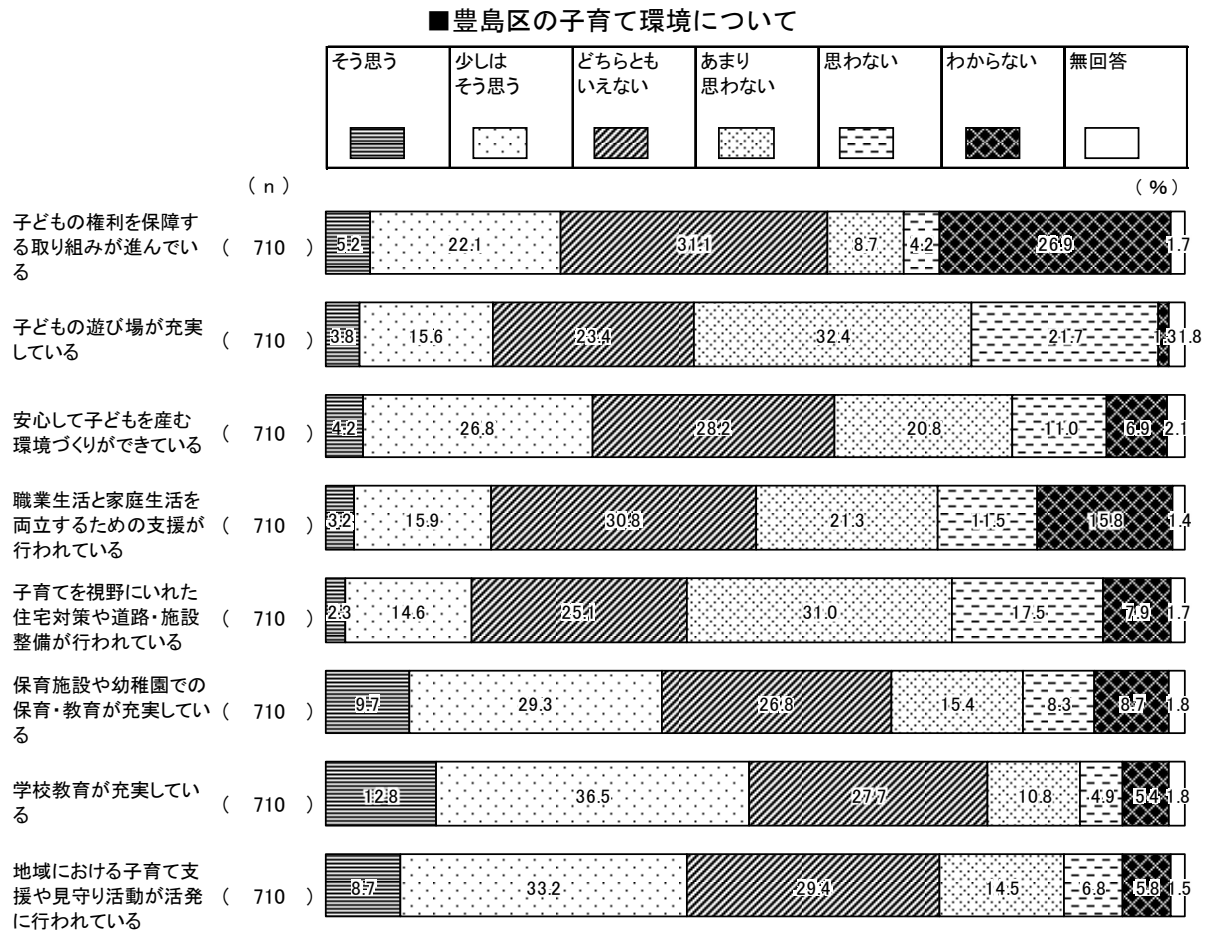


問 56 あなたは、豊島区の中での「子どもが育ち、子どもを育てていく環境」について、どのように感じますか。それぞれの項目ごとにお答えください。

『思う』（そう思う+少しはそう思う）は、“学校教育が充実している”が最も多く49.3%、次いで“地域における子育て支援や見守り活動が活発に行われている”が41.9%、“保育施設や幼稚園での保育・教育が充実している”が39.0%となっています。

『思わない』（あまり思わない+思わない）は“子どもの遊び場が充実している”が最も多く54.1%、次いで“子育てを視野にいれた住宅対策や道路・施設整備が行われている”が48.5%、“職業生活と家庭生活を両立するための支援が行われている”が32.8%となっています。

“子どもの権利を保障する取り組みが進んでいる”は、他の項目と比べて「わからない」が多くなっています。



問 57 あなたは、これからも豊島区に住み続けたいと思いますか。

「住み続けたいと思う」が最も多く43.8%、次いで「どちらかというに住み続けたいと思う」が36.1%、「どちらかというに住み続けたいと思わない」が5.5%となっています。

